

---

# 沖縄市交通拠点まちづくりに関する オープンハウス

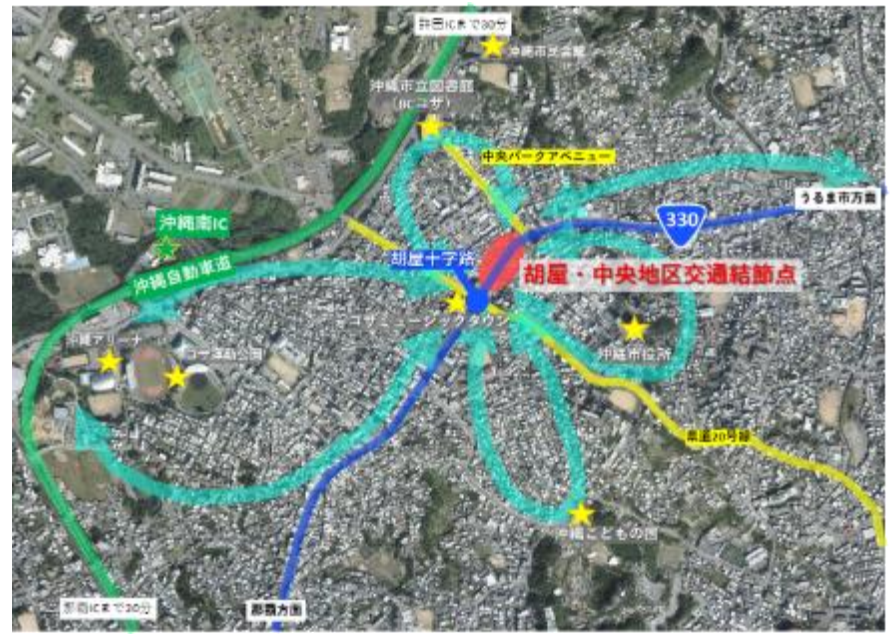
## 実施計画書

# オープンハウス実施の主旨

- 沖縄市では、国道330号の胡屋・中央地区において、交通ターミナルを活用した、誰もが快適に移動し易い都市の実現、本市中心市街地の活性化、中部圏域の振興に資する交通拠点の形成に向け、地域の皆さまや、国、県、関係者と共に50年後の未来を見据えたまちづくりに取り組んでいる。
- 沖縄市交通拠点まちづくりの推進に向け、胡屋・中央地区に訪れる方々からのご意見をお聞きするため、「交通拠点まちづくりに関する住民意向調査（オープンハウス）」を実施

## 【沖縄県交通拠点整備基本構想（令和6年6月）】

### ●位置図)



### ●位置図

**交通拠点整備基本構想（案）**

**将来像：KOZAのみんなで作る、活力に満ちたまち**

【方針①】誰もが楽しめる、居心地がいい場づくり  
 【方針②】まちとまちの結びつきを強くする場づくり  
 【方針③】まちなかの結びつきを強くする場づくり  
 【方針④】KOZAの歴史・文化が感じられる場づくり  
 【方針⑤】より安全で安心なまちづくり

<p><b>① 沖縄アリーナ方面</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツを楽しむ、盛り上げる環境の創出</li> <li>・ まちの個性（商業・文化・歴史）を生かしたにぎわいの創出</li> <li>・ 安心して暮らせる環境の創出</li> </ul>	<p><b>結核/バスターミナル機能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【基本機能】</li> <li>【交通結節機能】</li> <li>【防災機能】</li> </ul>	<p><b>③ 一番街・八重島方面</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ まちの個性（商業・文化・歴史）を生かしたにぎわいの創出</li> <li>・ 安心して暮らせる環境の創出</li> </ul>
<p><b>② 沖縄こどもの国方面</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 沖縄こどもの国へ訪れやすい環境、にぎわいの創出</li> <li>・ 安心して暮らせる環境の創出</li> </ul>	<p><b>地域の拠点・賑わい機能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【リービース機能】</li> <li>【観覧機能】</li> </ul>	<p><b>④ 沖縄市役所・ゴザ方面</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安心して暮らせる環境の創出</li> <li>・ まちの個性（商業・文化・歴史）を生かしたにぎわいの創出</li> </ul>

# オープンハウス実施の主旨

- 広域交通との連携の範囲では、胡屋・中央地区バスターミナルを中部地域の中心として、中部都市圏や那覇都市圏、北部市町村等をつなぐ。

【基本的な方向性イメージ（広域交通との連携の範囲）（沖縄県交通拠点整備基本構想（令和6年6月））】

■ 東南植物楽園



出典：東南植物楽園提供

■ 沖縄アリーナ



■ アメリカンビレッジ



出典：北谷町観光協会公式Webサイト



■ 沖縄子どもの国



出典：沖縄子どもの国HP

■ 潮乃森



(平成23年)

出典：沖縄市HP

■ フラザハウス



■ イオンモール沖縄ライカム



# オープンハウス実施の主旨

※基本的な方向性イメージ（広域交通との連携の範囲）（沖縄県交通拠点整備基本構想（令和6年6月））

- 沖縄市胡屋・中央地区を中心とした範囲では、胡屋・中央地区バスターミナルを中心に、周辺の主要施設を結び、回遊性を向上させる。



# オープンハウスの実施場所・実施日・実施時間の概要

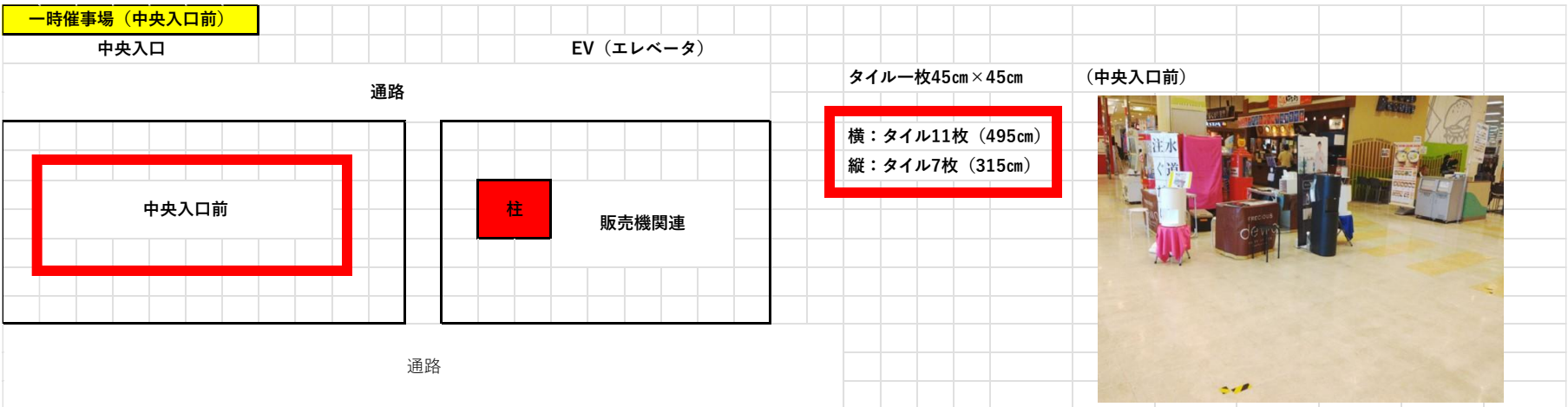
実施場所	実施日	実施時間
①イオン名護店	11/1土	11時00分～14時00分
②イオンライカム	11/2日	11時00分～14時00分
③北谷イオン	11/8土	11時00分～14時00分
④沖縄市役所	11/10月	11時00分～14時00分
⑤BCコザ	11/11火	10時00分～15時00分
⑥沖縄アリーナ(リゾテック)	11/13木	10時00分～17時00分
	11/14金	10時00分～17時00分
⑦沖縄アリーナ(キングス)	11/15土	16時00分～18時00分
⑧こどもの国	11/16日	11時00分～14時00分
⑨ミュージックタウン	11/17月	11時00分～14時00分
⑩商店街	11/22土	10時00分～20時00分
⑪ミュージックタウン(国際カーニバル)	11/22土	10時00分～17時30分

# ①イオン名護店

実施日	11/1（土）
実施時間 （準備・撤収を含む）	11時00分～14時00分 （準備：10時15分～11時00分、撤収：14時00分～14時30分） ※沖縄市担当者は10：40に、実施場所に集合、駐車場所は自由
具体の実施場所 （詳細は次頁）	中央入口付近
参加メンバー	ライテック：谷 中央建設コンサルタント：小川（現場責任者）、宮良 沖縄市：古川
主な対象（ペルソナ）	ファミリー、若者、高齢者
担当者 当日の連絡先	大城様 070-6429-6249
留意事項 （当日の連絡、 駐車場所の指定等）	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 縮小版（パネルを2枚でA1横1枚）にて実施</li><li>・ 開店後の実施なので、お客様と同じ入口から入って設営すること</li><li>・ しつこく声がけはしないこと</li><li>・ 中央入口を出たところに、コミュニティバスの停留所があるので、バスを待っている人に声をかけると良いか</li><li>・ 写真撮影、ビラ配り（今回はQRコード付きの紙）を配布する場合は、当日サービスカウンターに声がけする（写真撮影者とわかる証明書がもらえるそうで、それをつけて撮影する）</li><li>・ 当日現地に着いたら、大城様の会社ケータイに電話</li></ul>

# ①イオン名護店

## ■具体の実施場所



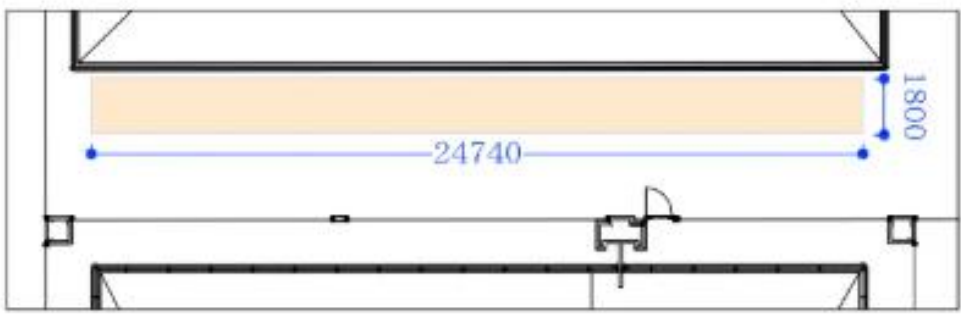
## ②イオンライカム

実施日	11/2（日）
実施時間 （準備・撤収を含む）	11時00分～14時00分 （準備：10時10分～11時00分、撤収：14時00分～14時30分） ※沖縄市担当者は10：10に、専門店従業員入口に集合、 駐車場所は指定あり
具体的実施場所 （詳細は次頁）	4F大型ビジョン前ブリッジ
参加メンバー	ライテック：谷 中央建設コンサルタント：小川（現場責任者）、宮良 沖縄市：糸満
主な対象（ペルソナ）	ファミリー、若者、高齢者
担当者 当日の連絡先	又吉様 098-930-2760、080-6490-3031
留意事項 （当日の連絡、 駐車場所の指定等）	<ul style="list-style-type: none"><li>• 使用料10万円（税抜）</li><li>• 専門店従業員入口から、参加メンバーの出入り、資材搬出入を行う</li><li>• 車は、従業員駐車場に駐車、駐車許可証は車中の見える位置に掲示</li><li>• ライカムに入ったら、イオンモール事務所に行き、利用のあいさつ、駐車した旨を報告、撮影の許可証を受け取る</li><li>• 準備撤去作業中は、ベルトパーテーションにて資材を囲う（対応が必要かは、又吉さんが現地で判断、当日確認する）</li></ul>

# ②イオンライカム

## ■ 具体の実施場所

■ スペース詳細



## ②イオンライカム

### ■ 駐車場所





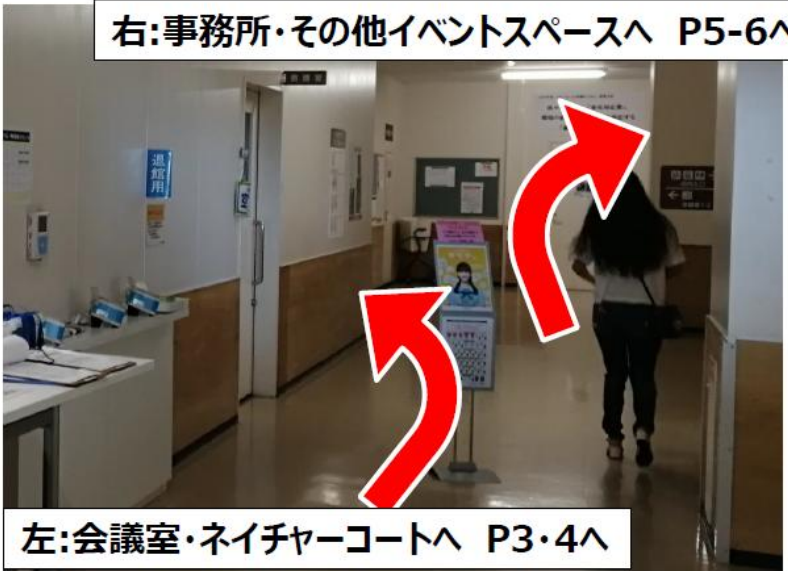
# ②イオンライカム

## ■搬出入・出入りの方法②

### <後方案内>



**【防災センター】**  
 警備員が常駐している場所、鍵の貸出など  
 行っております。  
**※当日入館される外部業者の方は事前に  
 「作業届」を提出の上、入館の手続きを行って  
 ください。**



**【防災センターからのルート】**  
 左：会議室①②、ネイチャーコート、2F後方  
 喫煙所、インフォメーションなど

右：グランドスクエア(1F)  
 イオンモール事務所(3F)  
 ステージアール(3F)、イオンホール(3F)など

**※従業員入口、防災センターは  
 フロア2Fとなります。ご注意ください。**

# ②イオンライカム

## ■搬出入・出入りの方法③

### <後方案内> 1F ライカムグランドスクエア



防災センターを右に曲がると、大きな荷捌き所及び搬入口スペースとなります。

右手にEVが2基見えてきます。こちらは荷物専用EVとなります。人の移動はなるべく階段をご利用ください。



1Fに降りて迂回し、グランドスクエアに向かいます。



# ②イオンライカム

## ■搬出入・出入りの方法④

### <後方案内> 3F イオンモール事務所



防災センターを右に曲がり、先の階段で3Fへ(荷物がある場合のみEV使用可)



従業員休憩室はイベント関係者のみなさまでもご利用可能です。



従業員休憩室



ベルトパーテーションはここです

# ②イオンライカム

■ベルトパーテーションの保管場所（当日、急遽使用することになった場合）

## <ベルトパーテーション保管場所>



① 後方階段で3Fへ



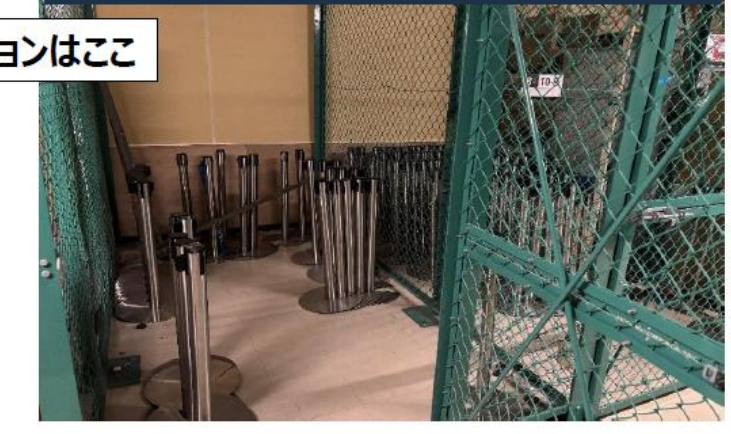
② 従業員休憩室と自販機の間をまっすぐ進みます。



③ 事務所を置くにベルトパーテーションあり



④ 鍵はかかっていません。申請分お運びください



### ③北谷イオン

実施日	11/8（土）
実施時間 （準備・撤収を含む）	11時00分～14時00分 （準備：10時20分～11時00分、撤収：14時00分～14時30分） ※沖縄市担当者は10：40に、実施場所に集合、駐車場所は北谷町営駐車場を利用
具体的実施場所 （詳細は次頁）	1階中央入り口（ミスタードーナツ前）
参加メンバー	ライテック：近藤（現場責任者） 中央建設コンサルタント：長松、山川 沖縄市：喜友名
主な対象（ペルソナ）	ファミリー、若者、高齢者
担当者 当日の連絡先	濱元様 098-930-2760
留意事項 （当日の連絡、 駐車場所の指定等）	<ul style="list-style-type: none"><li>会場サイズ、2.4M×5.4M</li><li>駐車場は 店舗向かいの北谷町営駐車場を利用</li><li>撮影はOK（撮影許可証が必要、当日配布される）</li><li>中央入口から お客さまに気をつけながらの搬入すること</li><li>到着後、濱元さんに電話（070-6429-6344）</li></ul>

# ③北谷イオン

## ■具体の実施場所

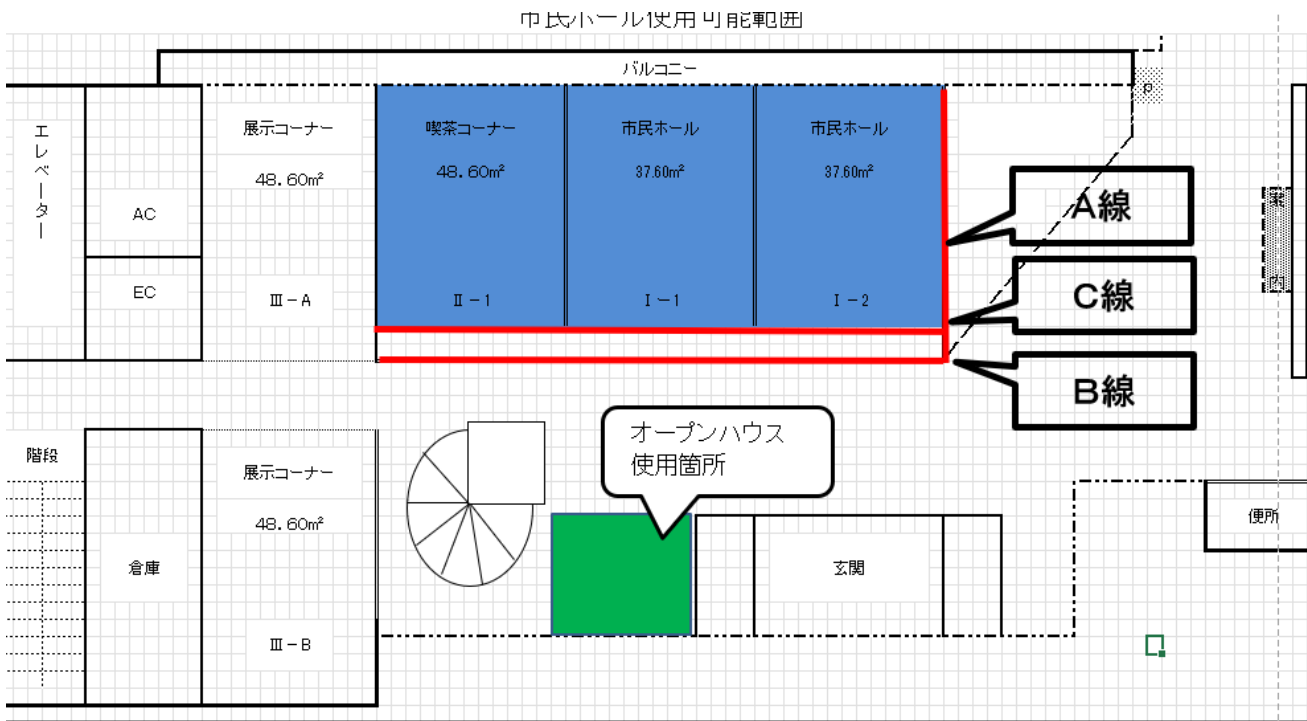


## ④ 沖縄市役所

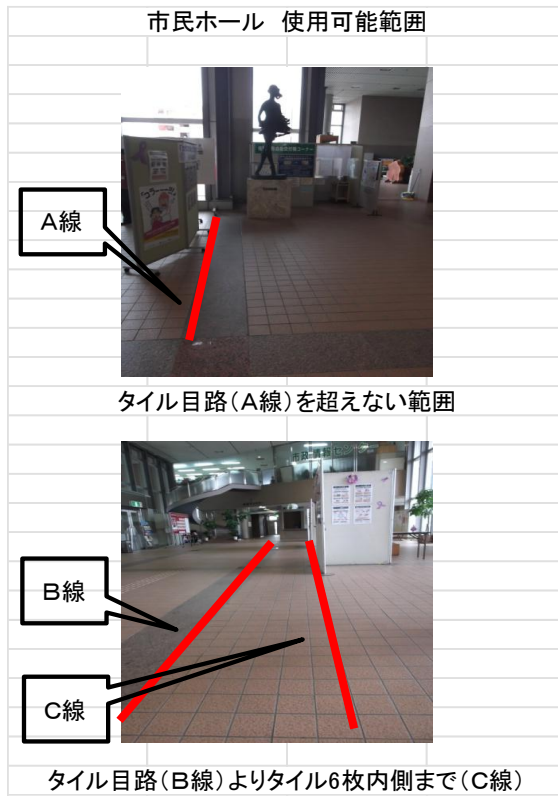
実施日	11/10（月）
実施時間 （準備・撤収を含む）	11時00分～14時00分 （準備：10時20分～11時00分、撤収：14時00分～14時30分） ※沖縄市担当者は10：40に、実施場所に集合
具体の実施場所 （詳細は次頁）	役所前エントランス
参加メンバー	中央建設コンサルタント：長松（現場責任者）、上間 沖縄市：古川
主な対象（ペルソナ）	ファミリー、ビジネス、若者、高齢者
担当者 当日の連絡先	契約管財課 伊藝様
留意事項 （当日の連絡、 駐車場所の指定等）	<ul style="list-style-type: none"><li>歩行者の通行の妨げにならないように、配慮しながら実施</li><li>市民駐車場第2駐車場に駐車、荷下ろし時は、第1駐車場（庁舎前）に一時的に駐車</li></ul>

# ④ 沖縄市役所

## ■ 具体の実施場所



タイル目路(B線)よりタイル6枚内側の線(C線)及びタイル目路(A線)を超えない範囲

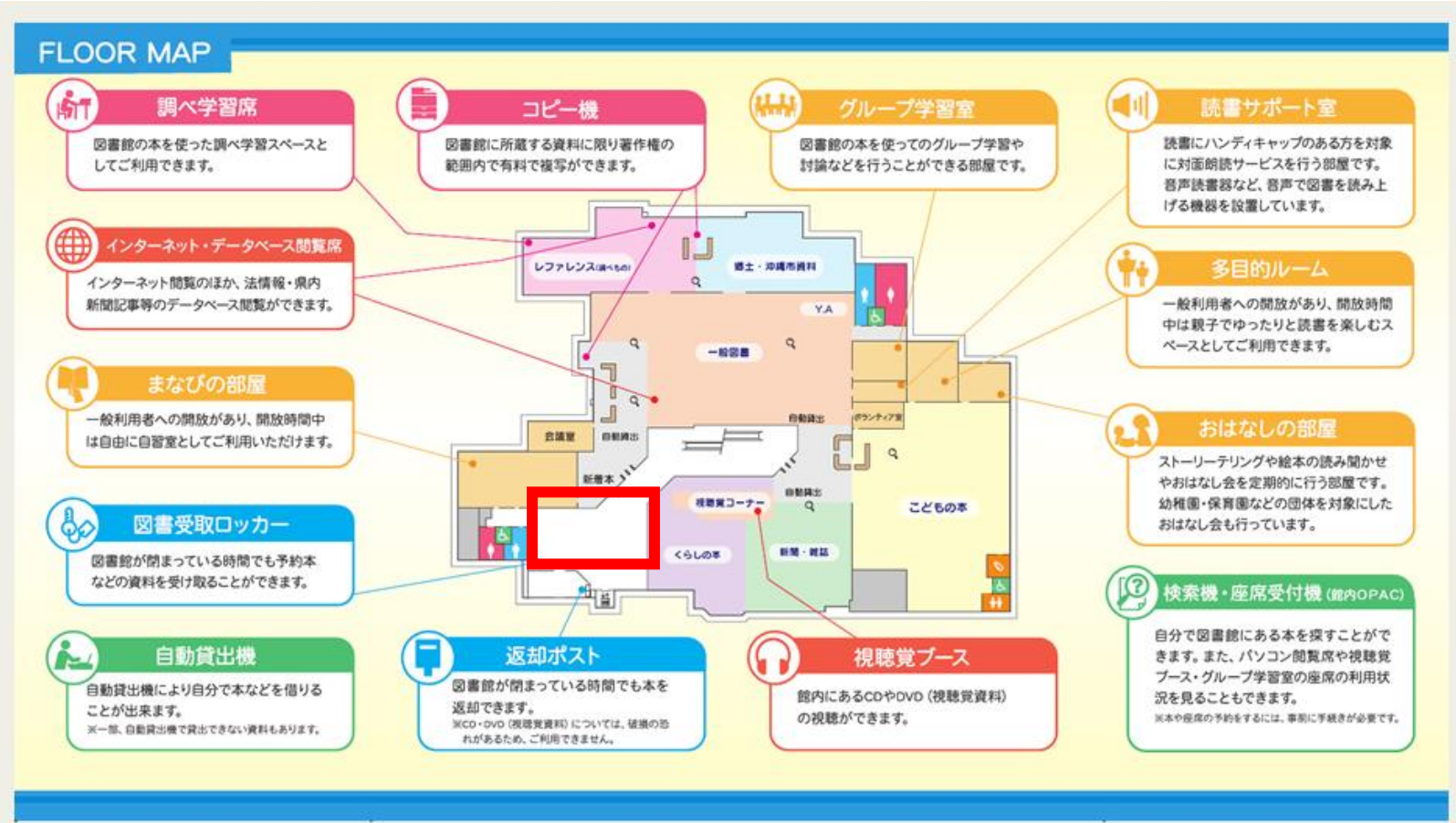


## ⑤BCコザ

実施日	11/11（火）
実施時間 （準備・撤収を含む）	11時00分～14時00分 （準備：10時20分～11時00分、撤収：14時00分～14時30分） ※沖縄市担当者は10：40に、実施場所に集合、駐車場所はBCコザ内立体駐車場
具体の実施場所 （詳細は次頁）	1階エントランスホール
参加メンバー	中央建設コンサルタント：長松（現場責任者）、上間、山川 沖縄市：古川
主な対象（ペルソナ）	ファミリー、若者、高齢者
担当者 当日の連絡先	沖縄市雇用促進等施設 池原様 098-934-2112
留意事項 （当日の連絡、 駐車場所の指定等）	<ul style="list-style-type: none"><li>歩行者の通行の妨げにならないように、配慮しながら実施</li><li>BCコザ内立体駐車場に駐車（企業誘致課より無料券をいただける予定）</li></ul>

# ⑤BCコザ

## ■具体の実施場所

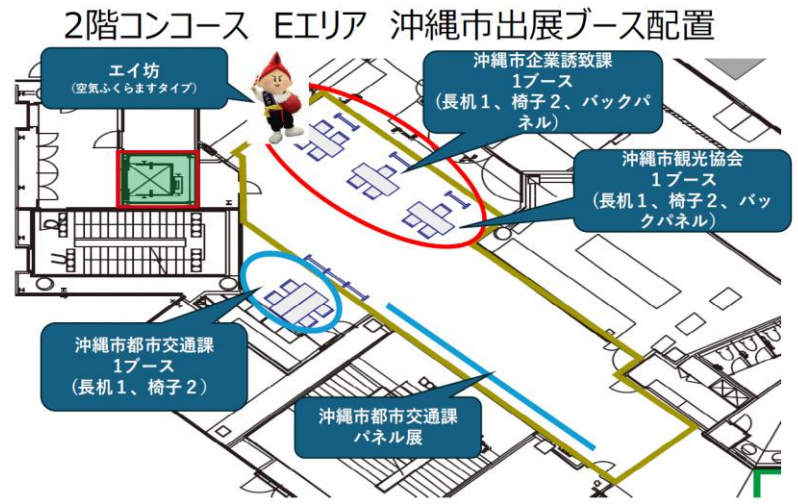
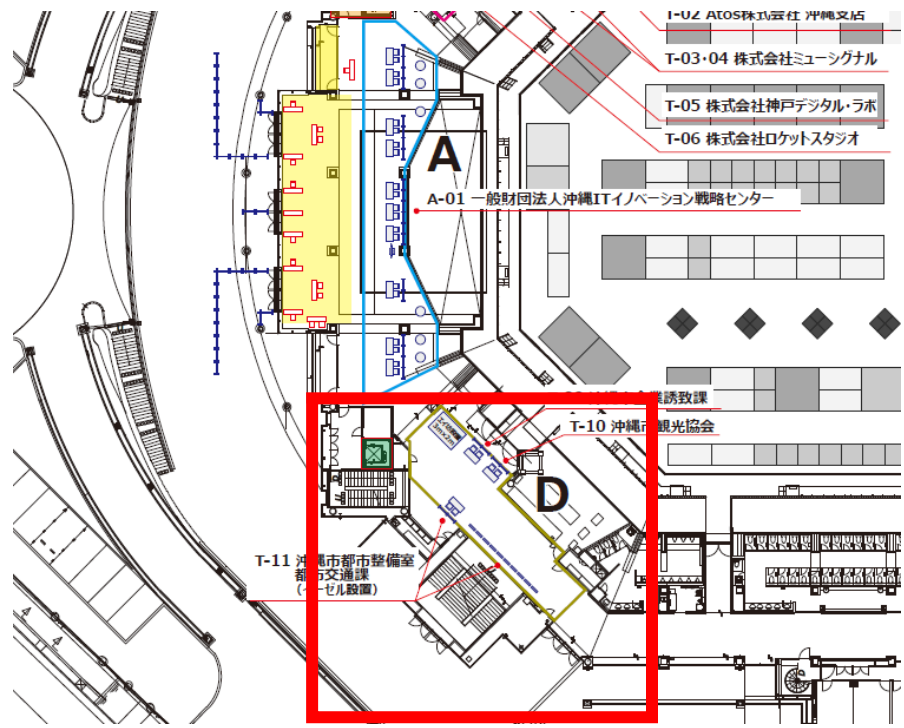


## ⑥ 沖縄アリーナ（リゾテック）

実施日	11/12（水）※搬入のみ、11/13（木）、11/14（金）
実施時間 （準備・撤収を含む）	両日とも10時00分～17時00分 （準備：前日夕方、撤収：11/14終了後） ※コンサル・沖縄市担当者ともに9：40に、実施場所に集合、 駐車場所はアリーナの駐車場に駐車
具体的実施場所 （詳細は次頁）	2F Eエリア
参加メンバー	ライテック：近藤（11/13現場責任者）、皆藤（11/14） 中央建設コンサルタント：長松（11/12、11/13、11/14現場責任者） 山城（11/12）、上間（11/13） 山川（11/14） 沖縄市：古川（11/13、12～15時は不在）、喜友名（11/14）
主な対象（ペルソナ）	ビジネス、若者
担当者 当日の連絡先	一般財団法人 沖縄ITイノベーション戦略センター（ISCO）安村様 080-9853-1802
留意事項 （当日の連絡、 駐車場所の指定等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歩行者の通行の妨げにならないように、配慮しながら実施</li> <li>・ 前日の搬入時、2日目の撤収時には、立体駐車場に駐車の上、実施</li> <li>・ 9時～、1F警備員室付近の出入口付近より出入り可能</li> <li>・ 撮影、チラシ配布はOK</li> <li>・ 長机は、先方からレンタル（会場においてあるそうです）</li> <li>・ この日のみは、お茶（1箱）を持っていく</li> <li>・ 入館証を持参のうえ、現地に向かうこと</li> </ul>

# ⑥ 沖縄アリーナ（リゾテック）

## ■ 具体の実施場所

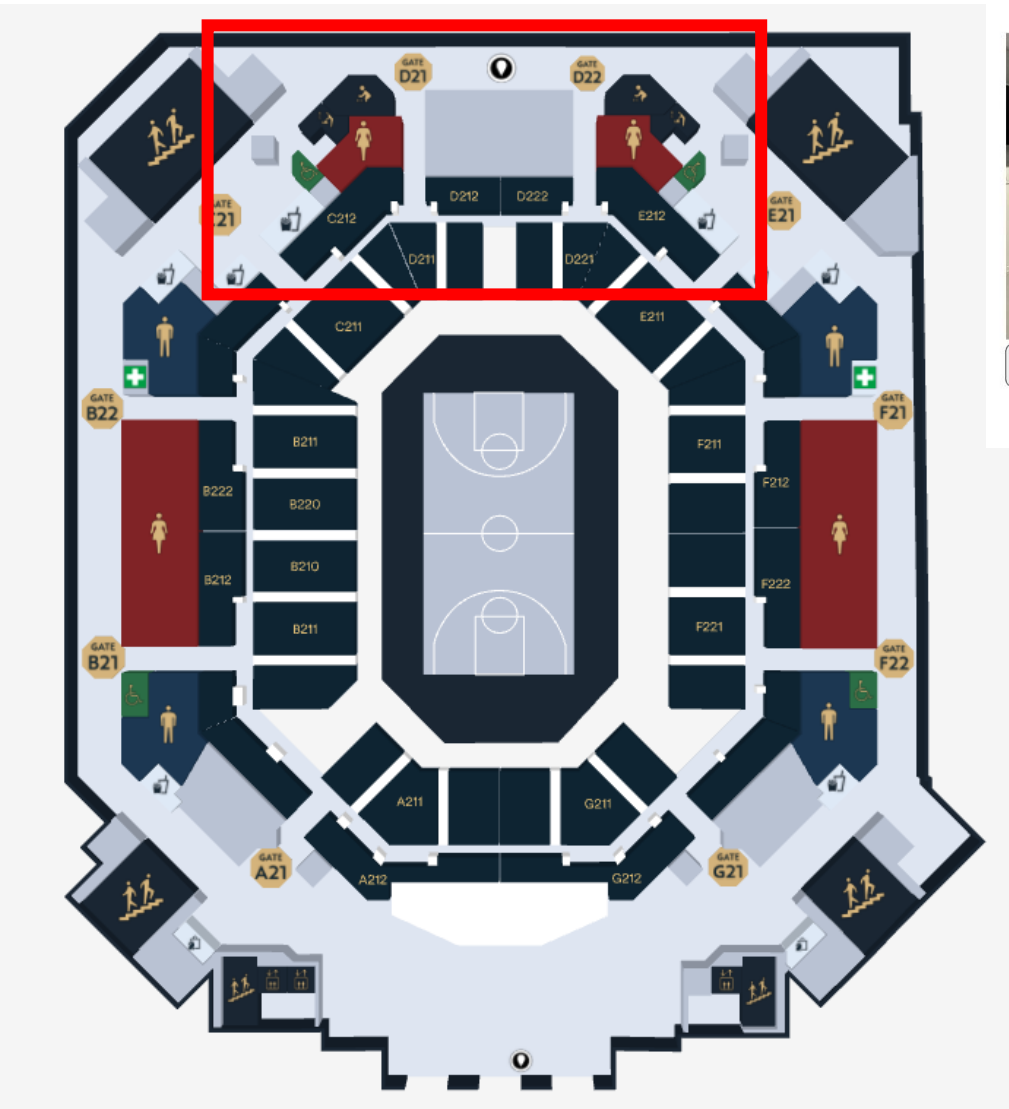


# ⑦沖縄アリーナ（キングス）

実施日	11/15（土）
実施時間 （準備・撤収を含む）	16時00分～18時00分 （準備：14時30分～15時30分、撤収：18時00分～18時30分） <b>※沖縄市担当者は14：30に、北搬入口に集合</b>
具体の実施場所 （詳細は次頁）	2F ノース側コンコースブース
参加メンバー	ライテック：谷（現場責任者） 中央建設コンサルタント：長松、上間 沖縄市：阿嘉
主な対象（ペルソナ）	ファミリー、若者、高齢者
担当者 当日の連絡先	沖縄バスケットボール株式会社 セールス本部 オペレーション 佐久川様 080-3242-4354
留意事項 （当日の連絡、 駐車場所の指定等）	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 歩行者の通行の妨げにならないように、配慮しながら実施</li><li>・ 長机1台レンタル</li><li>・ 搬入の際は北搬入口(関係者入口)を予定（搬入口付近に駐車はできない、一時停車のみ可）、到着次第、佐久川さんに電話（14:30～15:00を目安に搬入）</li><li>・ 試合開始後撤収</li><li>・ 範囲内での実施、立ち見観戦は禁止</li><li>・ チラシ配布は、ブース内にいらっしゃったお客様のみとする</li><li>・ 駐車場は、「コザ運動公園立体駐車場等」、入庫の際にスタッフに「株式会社ライテック」と伝える。</li></ul>

# ⑦沖縄アリーナ（キングス）

## ■具体の実施場所



2F ノース側コンコースブース①



※注意事項

- ・赤色の範囲がブース出展可能エリアになります。（当日目印あり）

# ⑦ 沖縄アリーナ（キングス）

## ■ 搬入経路



## ■ 駐車場



## ⑧こどもの国

実施日	11/16（日）
実施時間 （準備・撤収を含む）	11時00分～14時00分 （準備：10時20分～11時00分、撤収：14時00分～14時30分） <b>※沖縄市担当者は10：40に、実施場所に集合、駐車場所は確認中</b>
具体の実施場所 （詳細は次頁）	メインゲート前ワンダーミュージアム前の広場
参加メンバー	ライテック：谷（現場責任者） 中央建設コンサルタント：長松、上間 沖縄市：久場
主な対象（ペルソナ）	ファミリー、若者、高齢者
担当者 当日の連絡先	経営企画局 大住様 098-933-4190
留意事項 （当日の連絡、 駐車場所の指定等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩行者の通行の妨げにならないように、配慮しながら実施</li> <li>当日到着後、事務所（チルドレンセンターB1（別添参照））の大住さんに声掛け</li> <li>天候に関係なく、日差し、雨対策としてテント設置（現在ステージ前に設置されているテントを移動し使用、4人いれば移動可能）</li> <li>荒天の場合は延期とする</li> </ul>

# ⑧こどもの国

## ■具体の実施場所



実施場所

事務所：  
チルドレンズセンター  
地下1階

ステージ前  
テント置き場  
(組み立て済み)

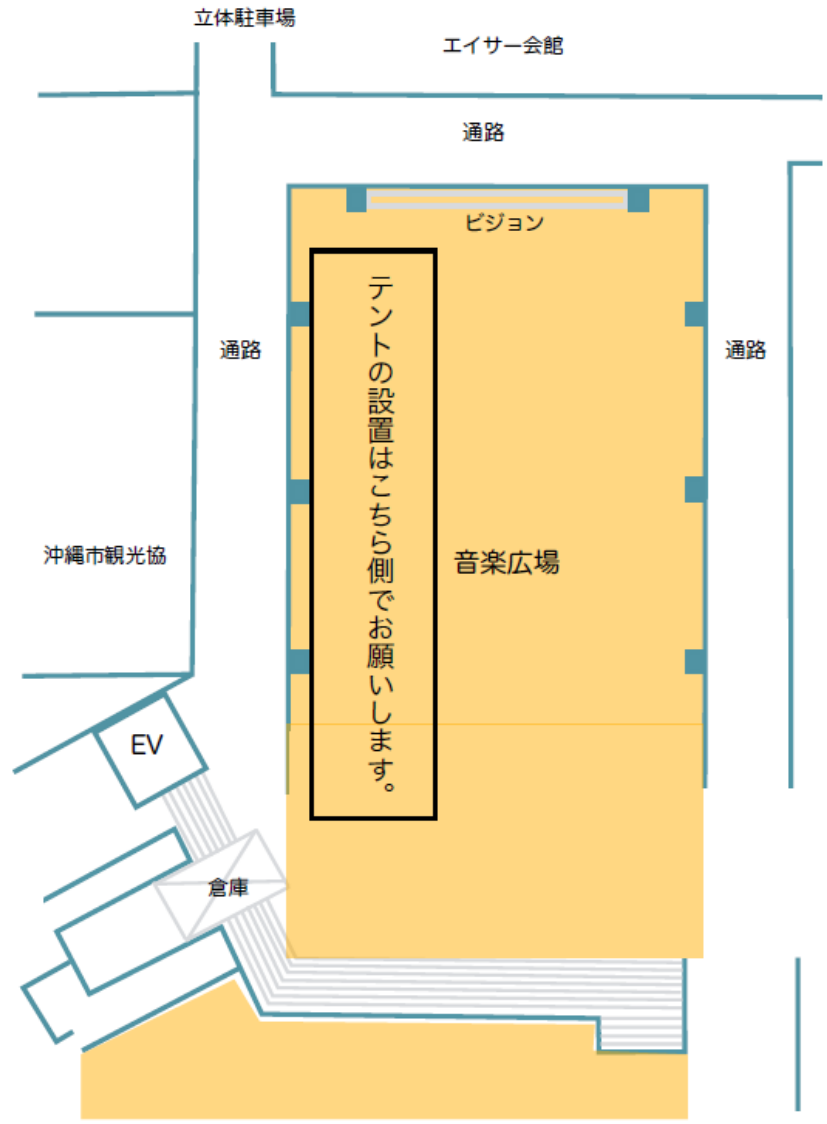
-   
快適な座席の椅子、脚  
クッションが柔らかく、足  
も楽な椅子をご用意。  
A comfortable indoor &  
outdoor chair with a  
cushion. Also, all  
ergonomic.
-   
お国の自然の風景を  
再現した建物で、自然  
の音も聞こえます。  
The National Reproduction  
Building is a real  
reproduction of the  
natural landscape of the  
country.
-   
お国の自然の風景を  
再現した建物で、自然  
の音も聞こえます。  
Edge fishing while with  
the natural landscape.
-   
お国の自然の風景を  
再現した建物で、自然  
の音も聞こえます。  
The National Reproduction  
Building is a real  
reproduction of the  
natural landscape of the  
country.
-   
お国の自然の風景を  
再現した建物で、自然  
の音も聞こえます。  
The National Reproduction  
Building is a real  
reproduction of the  
natural landscape of the  
country.
-   
お国の自然の風景を  
再現した建物で、自然  
の音も聞こえます。  
The National Reproduction  
Building is a real  
reproduction of the  
natural landscape of the  
country.

## ⑨ ミュージックタウン

実施日	11/17（月）
実施時間 （準備・撤収を含む）	11時00分～14時00分 （準備：10時20分～11時00分、撤収：14時00分～14時30分） <b>※沖縄市担当者は10：40に、実施場所に集合、駐車場所は確認中</b>
具体の実施場所 （詳細は次頁）	音楽広場
参加メンバー	ライテック：近藤（現場責任者）、上山 中央建設コンサルタント：山川 沖縄市：古川
主な対象（ペルソナ）	高齢者
担当者 当日の連絡先	音市場 伊東様 098-932-1949
留意事項 （当日の連絡、 駐車場所の指定等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩行者の通行の妨げにならないように、配慮しながら実施</li> <li>高齢者に絡まれる可能性あり、状況によっては、施設担当者に連絡ください</li> </ul>

# ⑨ミュージックタウン

## ■具体の実施場所



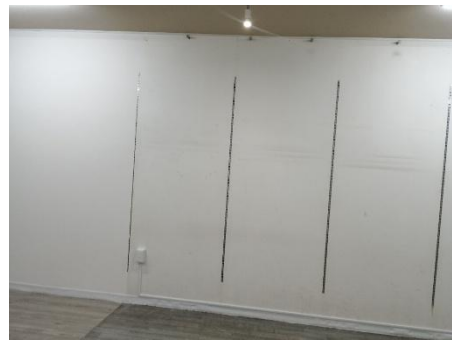
# ⑩商店街

実施日	11/22（土）
実施時間 （準備・撤収を含む）	10時00分～17時30分 （準備：9時20分～10時00分、撤収：17時30分～18時00分） <b>※沖縄市担当者は9：40に、実施場所に集合、駐車場所なし</b>
具体の実施場所 （詳細は次頁）	一番街商店街空き店舗
参加メンバー	ライテック：谷口、藤原 中央建設コンサルタント：長松（現場責任者） 沖縄市：都度職員対応
主な対象（ペルソナ）	ファミリー、若者、高齢者
担当者 当日の連絡先	中央建設コンサルタント内
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタンプラリーを実施（対応は別業務）</li> <li>・地域公共交通計画のWEBアンケートのフライヤー掲示</li> <li>・前日までに物品は商店街に移動</li> </ul>



# ⑩商店街

## ■具体の実施場所（下記②、サイズは4m×8m）



### ■拡大図



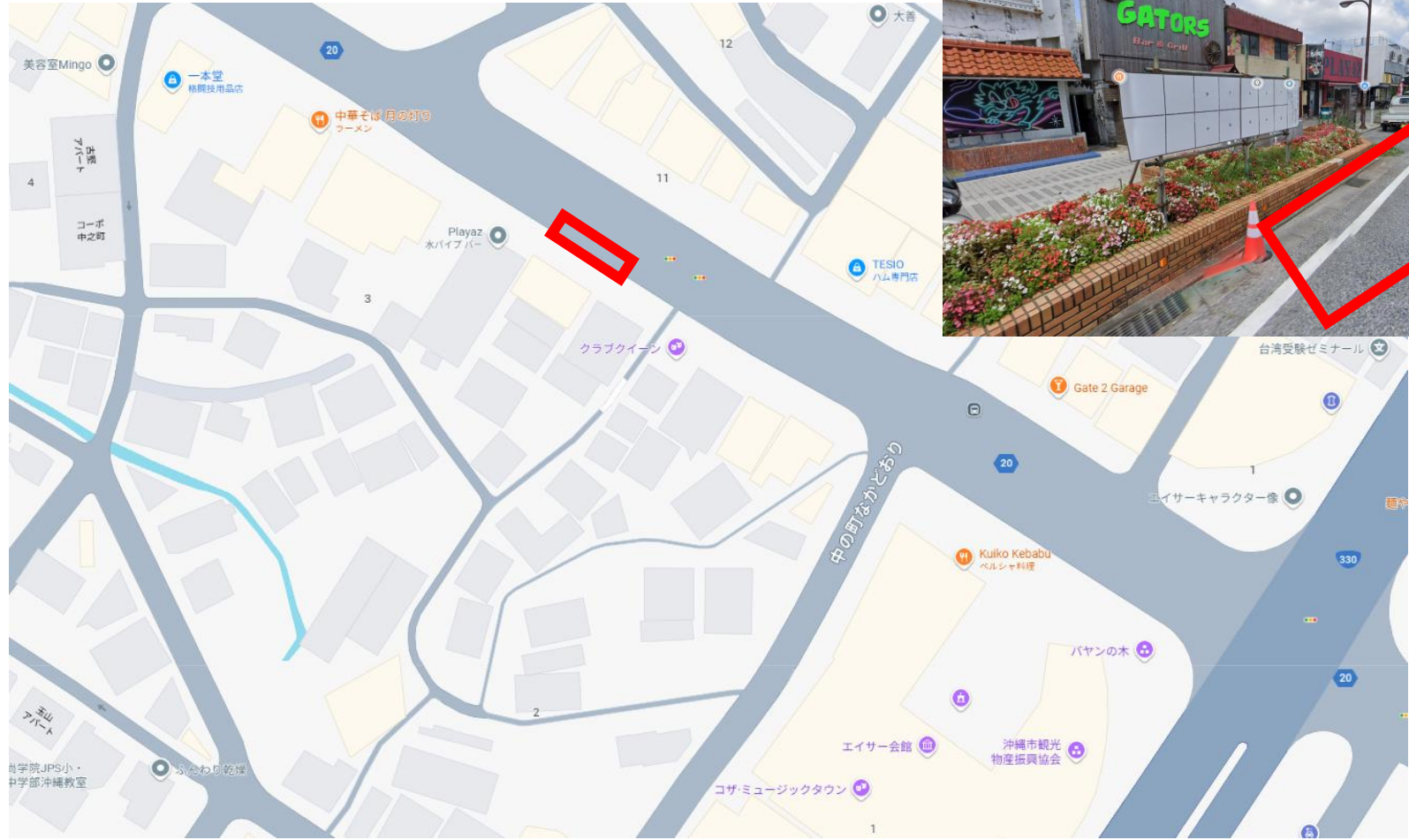
# ⑪ ミュージックタウン（国際カーニバル）

実施日	11/22（土）
実施時間 （準備・撤収を含む）	10時00分～17時30分 （準備：9時20分～10時00分、撤収：17時30分～18時00分） <b>※沖縄市担当者は9：40に、実施場所に集合</b>
具体の実施場所 （詳細は次頁）	コザゲート通り（GATORS前の路上）
参加メンバー	ライテック：谷（現場責任者）、松本 中央建設コンサルタント：山川 沖縄市：古川
主な対象（ペルソナ）	ファミリー、若者、高齢者
担当者 当日の連絡先	文化芸能課 村山様 098-939-1212（内3553）※特に到着後連絡は求められていない
留意事項 （当日の連絡、 馬）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歩行者の通行の妨げにならないように、配慮しながら実施</li> <li>・ スタンプラリーは実施（設置は別業務にて対応）</li> <li>・ 地域公共交通計画のWEBアンケートのフライヤー掲示</li> <li>・ テントは2m×2mを2台（1台は沖縄市提供、1台は実施主体提供）</li> <li>・ ゲート通りは、8時より交通規制を開始</li> <li>・ 前日までに物品は商店街に移動、当日の搬入は商店街からの予定</li> <li>・ 風の対策で、ペットボトル2Lを7本準備</li> <li>・ 机の上のチラシ類が飛ばないように、おもりの準備</li> <li>・ 駐車場は、市役所駐車場orBCコザ駐車場を利用</li> <li>・ 会場のサイズの関係で、1つのイーゼルに2つのパネル掲示を予定</li> </ul>



# ⑪ ミュージックタウン（国際カーニバル）

## ■ 具体の実施場所（3.6m × 3.6m）



# 準備物

用意するもの	数量	担当	備考
展示パネル及びパネルケース (A1)	10 (2セット)	コンサル	11/22のみ2セット
地図及びスチレンボード (A1)	2 (2セット)	コンサル	11/22のみ2セット
地図に張り付けるシール	1セット	コンサル	4種類の色を準備 (高齢者赤、ファミリー青、 若者黄色、ビジネス緑)
イーゼル	12 (2セット)	コンサル	11/22のみ2セット
聞き取り調査票	100	コンサル	各会場で100枚持参 不足があれば現地でコピー
画板	6	コンサル	予備分含む
ボールペン	6	コンサル	予備分含む
長机	1	コンサル	
備品セット (養生テープ、セロハンテープ、ごみ袋、はさみ、 ビニールひも、アルコールスプレー、パネルを くるむもの)	1式	コンサル	
スタッフ章 (首から下げるタイプ)	4	コンサル	
沖縄市交通結節点整備基本構想 (概要版)	50	コンサル	各会場で50枚持参 不足があれば現地でコピー
地域公共交通計画に関連ポスター (A1パネル及びイーゼル)	1式	コンサル	11/22のみ準備
配布チラシ (QRコード付き)	100	コンサル	各会場で100枚持参 不足があれば現地で準備
粗品 (小さいペットボトルのお茶)	15	コンサル	各会場で15枚準備 (追加はしない)

# 意見聴取の方法①（基本姿勢）

## 聞き取る側から市民に歩み寄る

- オープンハウスは、説明会などのような対峙の場ではなく、友好的なコミュニケーションの場であり、聞き取る側から市民に歩み寄る姿勢を大切に対応する

## 市民を説得するのではなく、市民の意見を聴く

- オープンハウスの目的は『市民の意見を聴く』ことであり、市民に対してこちらの考え方（主張）を説明するのではなく、「聴く」姿勢を示し、市民がどう考えるのかを聴き出すようにする
- 質問に対して答えられることに関しては答える

## 「単純な質問」にも丁寧に対応する

- 行政から見れば極めて単純なことであったとしても、市民のみなさんにはわからないことはたくさんあることを忘れずに、市民からの単純な質問にも、丁寧にしっかりと対応する

## 意見の背後にあるニーズ（利害・関心）を探る

- 市民の発言を一言一句正確に受け取ることよりも、市民がどういう考えでそのような発言をしているのかを聴き出すことが重要であり、「なぜそのように考えるのですか」と問い返すなど、意見の裏側にあるニーズをさぐるように努力する

## チームプレーで対応する

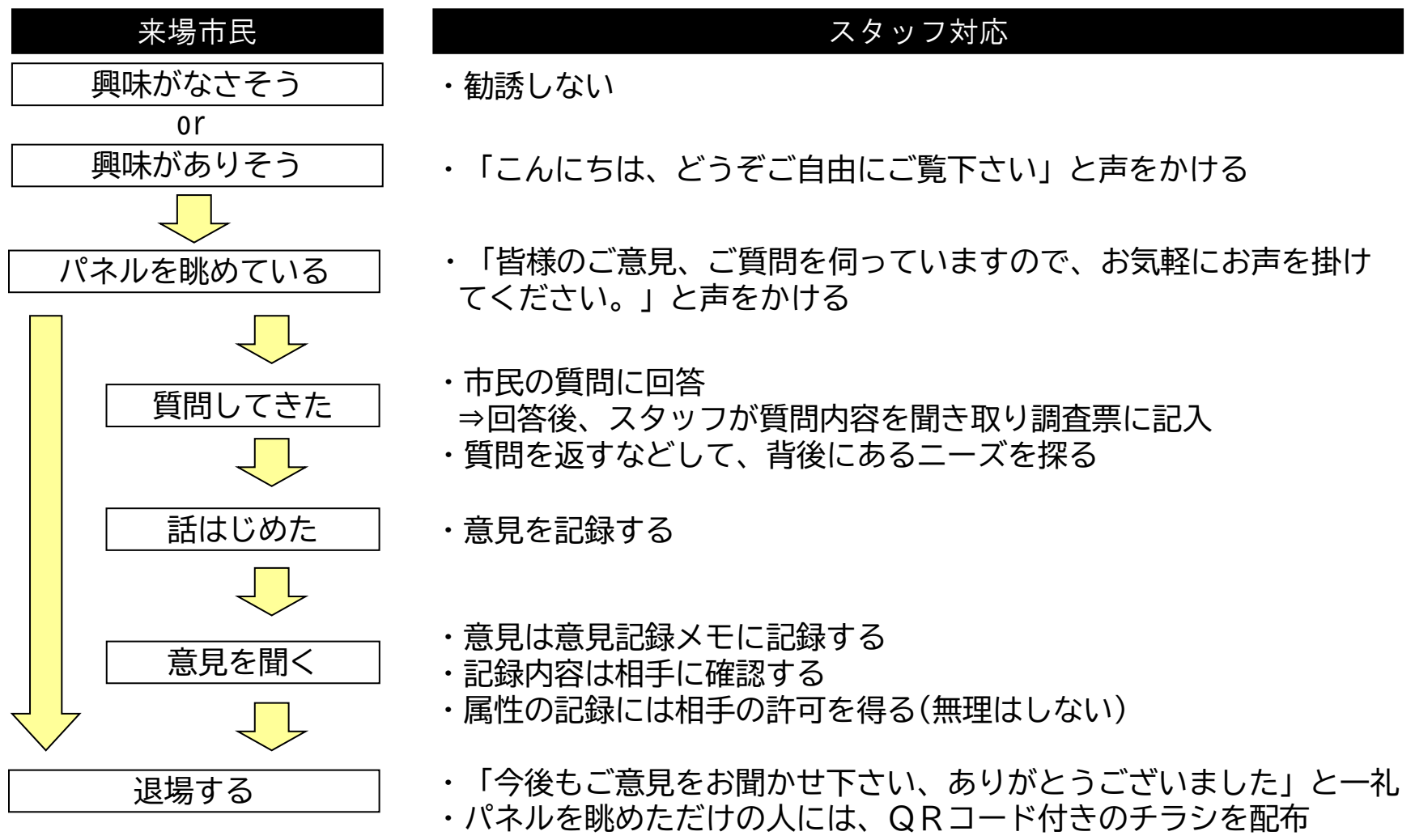
- 市民に対して、必ずしも1人で対応する必要はなく、わからないことがあれば、他の職員に尋ねて複数人で対応する

## 日常生活での話し方を心がける

- 業務上の言葉や話し方では、市民の方々にとっては抵抗があるため、できるだけ、家庭や友達との会話で使う言葉や話し方を心がける

# 意見聴取の方法②（対応フロー）

- 説明の押し売りはしない（自由に見て回ることを尊重）。
- 市民の意見の収集に努める。
- スタッフは、聞き取り調査票と筆記用具を常備し、待機しておく。



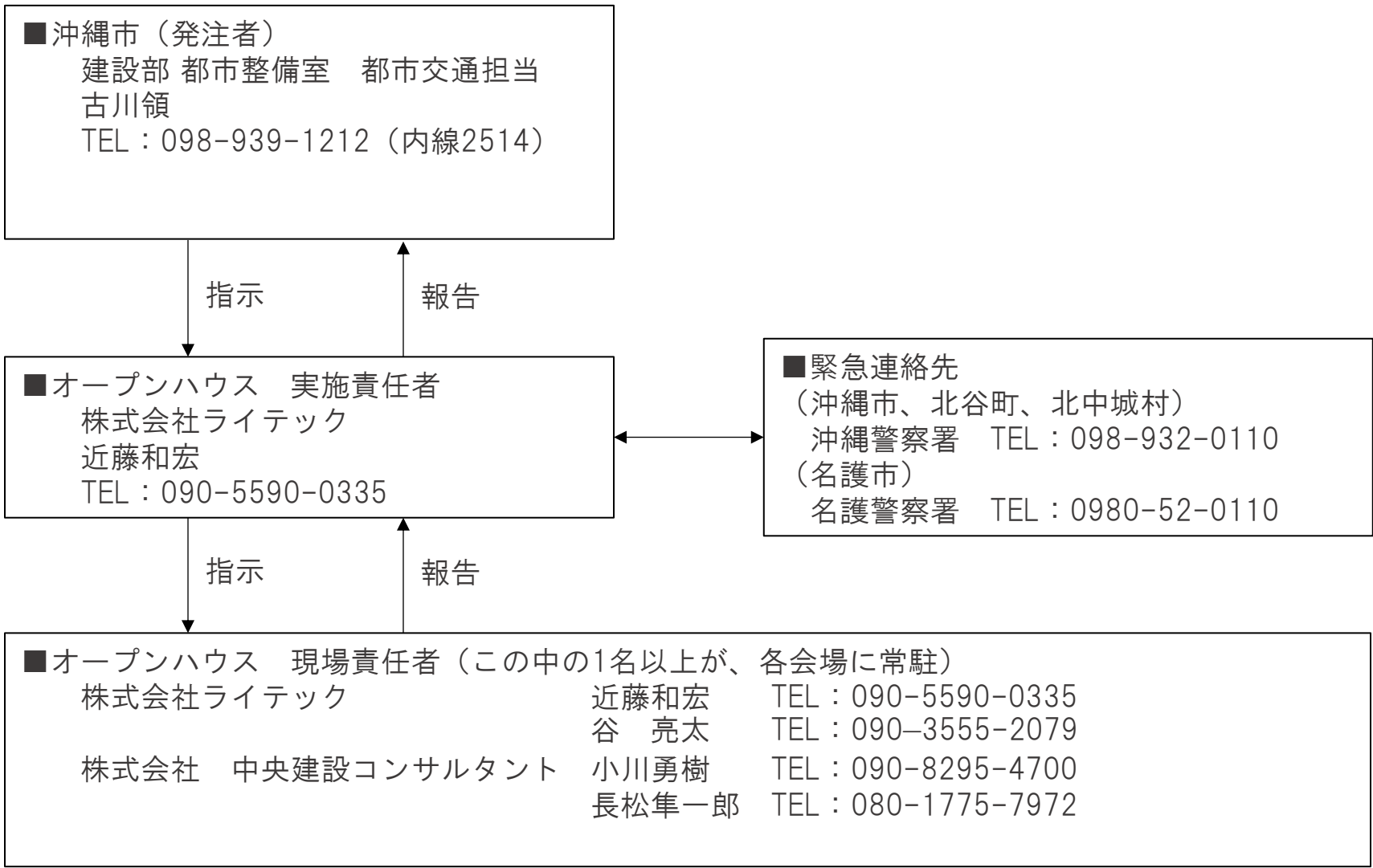


# スタッフの活動上の遵守事項

## スタッフは、現場活動中、次の事柄を遵守する。

- 服装については、節度を保ち、市民に不快感を与えない服装とする。
- スタッフ章（具着からぶら下げるタイプ）を着用したうえで、聞き取りや、チラシ配布を行う。
- 休憩は、現地の状況により適時確保する。
- スタッフの荷物は整理整頓して、後方スペースに置いておく。
- イベントスペースにおいて、飲食は行わない。
- お客様に不快感を与える行為を慎む。
- 搬入搬出時に、万が一、会場の設備を破損した場合は、速やかに実施責任者に報告し対応する。

# 連絡体制



# 社会実験計画案

## ～都市間公共交通「ヨルバス」の拡充～

## PIから確認されたニーズ

- 来訪者から、運転せずに移動したい、夜も食事してから帰りたい、といったニーズが存在
- そのようなニーズに対し、本市では、都市間公共交通として市外からの来訪者向けに「ヨルバス」を社会実験で運行しているなかで、市民からの利用ニーズがあったり、サービスレベルの向上（平日便の追加、時間帯の変更など）に関する意見も見られたことから、「ヨルバス」の拡充検討することが重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 運行日は、毎週金、土曜日 ※今年度の社会実験からの変更点（金曜日の追加）
- 運行ルートは以下の最大4ルートを想定し、各種制約を踏まえて採用ルートを検討
  - a.那覇ルート(高速利用)
  - b.那覇ルート（下道利用） ※今年度の社会実験からの変更点（新規ルート）
  - c.西ルート
  - d.うるまルート ※今年度の社会実験からの変更点（新規ルート）
- 各ルートについて、往復で運行 ※今年度の社会実験からの変更点（復路便の追加）



# 実施概要

## b.那覇ルート（下道利用）



# 実施概要

## c.西ルート



※下図はOpenStreetMap

# 実施概要

## d.うるまルート

うるま方面  
およそ15km(およそ60分)  
※バス停3分停車と想定



※所要時間はGoogleMapより計測(深夜時間帯の所要時間)  
※停車バス停は、人口集積、OCVBデータに基づく移動実態、バス停の間隔、H27年実施バスOD調査に基づく各バス停利用実績を勘案して設定

※下図はOpenStreetMap



## 【運行に関わる経費】

内訳		運賃単価 (円/回)	実施期間 3ヶ月の 場合(26回 運行)万円	実施期間 4ヶ月の 場合(36回 運行)万円	備考
貸切バス運賃：	那覇ルート（高速）	48,767	126.8	175.6	運賃単価はR7年度実績
	高速利用料（往路）	690	1.8	2.5	運賃単価はR7年度実績
	高速利用料（復路）	690	1.8	2.5	運賃単価はR7年度実績
貸切バス運賃：	西ルート	42,167	109.6	151.8	運賃単価はR7年度実績
貸切バス運賃：	那覇ルート（下道）	48,767	126.8	175.6	運賃単価はR7年度「那覇ルート」と同等と仮定
	高速利用料（復路のみ）	690	1.8	2.5	運賃単価はR7年度実績
貸切バス運賃：	うるまルート	48,767	126.8	175.6	運賃単価はR7年度「那覇ルート」と同等と仮定
バス利用者受付スタッフ人件費		－	88.8	118.4	R7年度実績から算出
合計		－	584.2	804.3	

## （参考）バス利用者受付スタッフ人件費の算出過程

内容	数量	万円	備考
a.R7受付スタッフ人件費実績（2方面）	3人・3ヶ月	53.3	スタッフ必要人数を1方面につき1人+全体予備1人と想定
b.R7実績：スタッフ1人1月あたり	1人・1ヶ月	5.9	$b=a/3/3$
c.R8受付スタッフ人件費（4方面）	5人・1ヶ月	29.6	$c=b \times 5$
d.運行期間3ヶ月	5人・3ヶ月	88.8	$d=c \times 3$
e.運行期間4ヶ月	5人・4ヶ月	118.4	$e=c \times 4$

### 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 社会実験計画案

## ～都市間公共交通「ヨルバス」の拡充～

## PIから確認されたニーズ

- 来訪者から、運転せずに移動したい、夜も食事してから帰りたい、といったニーズが存在
- そのようなニーズに対し、本市では、都市間公共交通として市外からの来訪者向けに「ヨルバス」を社会実験で運行しているなかで、市民からの利用ニーズがあったり、サービスレベルの向上（平日便の追加、時間帯の変更など）に関する意見も見られたことから、「ヨルバス」の拡充検討することが重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 運行日は、毎週金、土曜日 ※今年度の社会実験からの変更点（金曜日の追加）
- 運行ルートは以下の最大4ルートを想定し、各種制約を踏まえて採用ルートを検討
  - a.那覇ルート(高速利用)
  - b.那覇ルート（下道利用） ※今年度の社会実験からの変更点（新規ルート）
  - c.西ルート
  - d.うるまルート ※今年度の社会実験からの変更点（新規ルート）
- 各ルートについて、往復で運行 ※今年度の社会実験からの変更点（復路便の追加）



# 実施概要

## b.那覇ルート（下道利用）



# 実施概要

## c.西ルート



※下図はOpenStreetMap

# 実施概要

## d.うるまルート

うるま方面  
およそ15km(およそ60分)  
※バス停3分停車と想定



※所要時間はGoogleMapより計測(深夜時間帯の所要時間)  
※停車バス停は、人口集積、OCVBデータに基づく移動実態、バス停の間隔、H27年実施バスOD調査に基づく各バス停利用実績を勘案して設定

※下図はOpenStreetMap



## 【運行に関わる経費】

内訳		運賃単価 (円/回)	実施期間 3ヶ月の 場合(26回 運行)万円	実施期間 4ヶ月の 場合(36回 運行)万円	備考
貸切バス運賃：	那覇ルート（高速）	48,767	126.8	175.6	運賃単価はR7年度実績
	高速利用料（往路）	690	1.8	2.5	運賃単価はR7年度実績
	高速利用料（復路）	690	1.8	2.5	運賃単価はR7年度実績
貸切バス運賃：	西ルート	42,167	109.6	151.8	運賃単価はR7年度実績
貸切バス運賃：	那覇ルート（下道）	48,767	126.8	175.6	運賃単価はR7年度「那覇ルート」と同等と仮定
	高速利用料（復路のみ）	690	1.8	2.5	運賃単価はR7年度実績
貸切バス運賃：	うるまルート	48,767	126.8	175.6	運賃単価はR7年度「那覇ルート」と同等と仮定
バス利用者受付スタッフ人件費		－	88.8	118.4	R7年度実績から算出
合計		－	584.2	804.3	

## （参考）バス利用者受付スタッフ人件費の算出過程

内容	数量	万円	備考
a.R7受付スタッフ人件費実績（2方面）	3人・3ヶ月	53.3	スタッフ必要人数を1方面につき1人+全体予備1人と想定
b.R7実績：スタッフ1人1月あたり	1人・1ヶ月	5.9	$b=a/3/3$
c.R8受付スタッフ人件費（4方面）	5人・1ヶ月	29.6	$c=b \times 5$
d.運行期間3ヶ月	5人・3ヶ月	88.8	$d=c \times 3$
e.運行期間4ヶ月	5人・4ヶ月	118.4	$e=c \times 4$

### 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 社会実験計画案

## ～都市間公共交通「ヨルバス」の拡充～

## PIから確認されたニーズ

- 来訪者から、運転せずに移動したい、夜も食事してから帰りたい、といったニーズが存在
- そのようなニーズに対し、本市では、都市間公共交通として市外からの来訪者向けに「ヨルバス」を社会実験で運行しているなかで、市民からの利用ニーズがあったり、サービスレベルの向上（平日便の追加、時間帯の変更など）に関する意見も見られたことから、「ヨルバス」の拡充検討することが重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 運行日は、毎週金、土曜日 ※今年度の社会実験からの変更点（金曜日の追加）
- 運行ルートは以下の最大4ルートを想定し、各種制約を踏まえて採用ルートを検討
  - a.那覇ルート(高速利用)
  - b.那覇ルート（下道利用） ※今年度の社会実験からの変更点（新規ルート）
  - c.西ルート
  - d.うるまルート ※今年度の社会実験からの変更点（新規ルート）
- 各ルートについて、往復で運行 ※今年度の社会実験からの変更点（復路便の追加）



# 実施概要

## b.那覇ルート（下道利用）



# 実施概要

## c.西ルート



※下図はOpenStreetMap

# 実施概要

## d.うるまルート

うるま方面  
およそ15km(およそ60分)  
※バス停3分停車と想定





## 【運行に関わる経費】

内訳		運賃単価 (円/回)	実施期間 3ヶ月の 場合(26回 運行)万円	実施期間 4ヶ月の 場合(36回 運行)万円	備考
貸切バス運賃：	那覇ルート（高速）	48,767	126.8	175.6	運賃単価はR7年度実績
	高速利用料（往路）	690	1.8	2.5	運賃単価はR7年度実績
	高速利用料（復路）	690	1.8	2.5	運賃単価はR7年度実績
貸切バス運賃：	西ルート	42,167	109.6	151.8	運賃単価はR7年度実績
貸切バス運賃：	那覇ルート（下道）	48,767	126.8	175.6	運賃単価はR7年度「那覇ルート」と同等と仮定
	高速利用料（復路のみ）	690	1.8	2.5	運賃単価はR7年度実績
貸切バス運賃：	うるまルート	48,767	126.8	175.6	運賃単価はR7年度「那覇ルート」と同等と仮定
バス利用者受付スタッフ人件費		－	88.8	118.4	R7年度実績から算出
合計		－	584.2	804.3	

## （参考）バス利用者受付スタッフ人件費の算出過程

内容	数量	万円	備考
a.R7受付スタッフ人件費実績（2方面）	3人・3ヶ月	53.3	スタッフ必要人数を1方面につき1人+全体予備1人と想定
b.R7実績：スタッフ1人1月あたり	1人・1ヶ月	5.9	$b=a/3/3$
c.R8受付スタッフ人件費（4方面）	5人・1ヶ月	29.6	$c=b \times 5$
d.運行期間3ヶ月	5人・3ヶ月	88.8	$d=c \times 3$
e.運行期間4ヶ月	5人・4ヶ月	118.4	$e=c \times 4$

### 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 社会実験計画案

## ～都市間公共交通「ヨルバス」の拡充～

## PIから確認されたニーズ

- 来訪者から、運転せずに移動したい、夜も食事してから帰りたい、といったニーズが存在
- そのようなニーズに対し、本市では、都市間公共交通として市外からの来訪者向けに「ヨルバス」を社会実験で運行しているなかで、市民からの利用ニーズがあったり、サービスレベルの向上（平日便の追加、時間帯の変更など）に関する意見も見られたことから、「ヨルバス」の拡充検討することが重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 運行日は、毎週金、土曜日 ※今年度の社会実験からの変更点（金曜日の追加）
- 運行ルートは以下の最大4ルートを想定し、各種制約を踏まえて採用ルートを検討
  - a.那覇ルート(高速利用)
  - b.那覇ルート（下道利用） ※今年度の社会実験からの変更点（新規ルート）
  - c.西ルート
  - d.うるまルート ※今年度の社会実験からの変更点（新規ルート）
- 各ルートについて、往復で運行 ※今年度の社会実験からの変更点（復路便の追加）

# 実施概要

## a.那覇ルート（高速利用）



# 実施概要

## b.那覇ルート（下道利用）



# 実施概要

## c.西ルート



※下図はOpenStreetMap

# 実施概要

## d.うるまルート

うるま方面  
およそ15km(およそ60分)  
※バス停3分停車と想定



※所要時間はGoogleMapより計測(深夜時間帯の所要時間)

※停車バス停は、人口集積、OCVBデータに基づく移動実態、バス停の間隔、H27年実施バスOD調査に基づく各バス停利用実績を勘案して設定

※下図はOpenStreetMap

# 運行日案

○ 運行日案 (金・土)

## 2026

### 10 October

					1	2	3							
4	5	6	7	8	9	10								
11	12	13	14	15	16	17								
18	19	20	21	22	23	24								
25	26	27	28	29	30	31								

10日

### 11 November

1	2	3	4	5	6	7								
8	9	10	11	12	13	14								
15	16	17	18	19	20	21								
22	23	24	25	26	27	28								
29	30													

8日

### 12 December

										4	5			
6	7	8	9	10	11	12								
13	14	15	16	17	18	19								
20	21	22	23	24	25	26								
27	28	29	30	31										

8日

## 2027

### 1 January

										1	2			
3	4	5	6	7	8	9								
10	11	12	13	14	15	16								
17	18	19	20	21	22	23								
24	25	26	27	28	29	30								
31														

10日

2026年10月～27年01月の4ヶ月運行 = 延べ36日

2026年11月～27年01月の3ヶ月運行 = 延べ26日

# 概算費用

## 【運行に関わる経費】

内訳		運賃単価 (円/回)	実施期間 3ヶ月の 場合(26回 運行)万円	実施期間 4ヶ月の 場合(36回 運行)万円	備考
貸切バス運賃：	那覇ルート（高速）	48,767	126.8	175.6	運賃単価はR7年度実績
	高速利用料（往路）	690	1.8	2.5	運賃単価はR7年度実績
	高速利用料（復路）	690	1.8	2.5	運賃単価はR7年度実績
貸切バス運賃：	西ルート	42,167	109.6	151.8	運賃単価はR7年度実績
貸切バス運賃：	那覇ルート（下道）	48,767	126.8	175.6	運賃単価はR7年度「那覇ルート」と同等と仮定
	高速利用料（復路のみ）	690	1.8	2.5	運賃単価はR7年度実績
貸切バス運賃：	うるまルート	48,767	126.8	175.6	運賃単価はR7年度「那覇ルート」と同等と仮定
バス利用者受付スタッフ人件費		－	88.8	118.4	R7年度実績から算出
合計		－	584.2	804.3	

## （参考）バス利用者受付スタッフ人件費の算出過程

内容	数量	万円	備考
a.R7受付スタッフ人件費実績（2方面）	3人・3ヶ月	53.3	スタッフ必要人数を1方面につき1人+全体予備1人と想定
b.R7実績：スタッフ1人1月あたり	1人・1ヶ月	5.9	$b=a/3/3$
c.R8受付スタッフ人件費（4方面）	5人・1ヶ月	29.6	$c=b \times 5$
d.運行期間3ヶ月	5人・3ヶ月	88.8	$d=c \times 3$
e.運行期間4ヶ月	5人・4ヶ月	118.4	$e=c \times 4$

### 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 社会実験計画案

## ～駐車場満空情報提供～

# 実施概要

## PIから確認されたニーズ

- 駐車場の混雑情報などを一定程度の方々が得たいというニーズが存在
- 駐車場が混雑していることによる目的地選択の変更といった動きもあることから、情報提供を実施して、目的地の選択の際に活用してもらうことが重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 駐車場の満空情報をリアルタイムに可視化し、来街者・ドライバーが効率的に駐車場を選択できる環境を整備することで、渋滞緩和や利便性向上を図る
- 現在沖縄市では、コザ運動公園駐車場の満空情報をホームページからリアルタイムで確認できる取り組みを実施しており、対象駐車場の拡大を検討する

### 【対象駐車場案】

- 沖縄市中央公共駐車場：収容台数126台
- ミュージックタウン立体駐車場：収容台数230台
- BCコザ立体駐車場：収容台数237台

### 【情報提供方法案】

- 沖縄市ホームページに満空情報を掲載

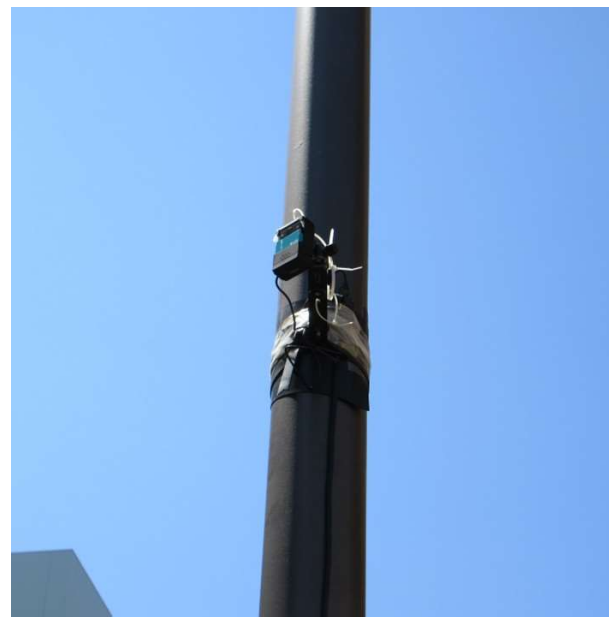
### ▼コザ運動公園駐車場の満空情報提供事例



# 実施概要

- 駐車場の満空システムを本格的に導入する場合には、センサー類の設置など、大掛かりなハード整備が必要となることが想定される。そのため、社会実験として短期間に効果を検証する手法としては、必ずしも効率的ではない。
- そこで、社会実験においては、駐車場にカメラを設置し、その映像を用いてAIにより車室の満空状況をリアルタイムに判定し、結果を情報提供する方式が考えられる。この方法であれば、ハード整備を最小限に抑えつつ、満空情報提供の有効性を検証することが可能であると考えられる。

カメラの設置イメージ



- ・カメラの設置・運用保守費用：税抜き125万/1台・月あたり
- ・動画処理費用（サーバー代含む）：税抜き50万円/1月あたり
- ・AIカウントシステム構築費用：税抜き100万 ※ 1回かぎり

## 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 社会実験計画案

## ～駐車場満空情報提供～

# 実施概要

## PIから確認されたニーズ

- 駐車場の混雑情報などを一定程度の方々が得たいというニーズが存在
- 駐車場が混雑していることによる目的地選択の変更といった動きもあることから、情報提供を実施して、目的地の選択の際に活用してもらうことが重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 駐車場の満空情報をリアルタイムに可視化し、来街者・ドライバーが効率的に駐車場を選択できる環境を整備することで、渋滞緩和や利便性向上を図る
- 現在沖縄市では、コザ運動公園駐車場の満空情報をホームページからリアルタイムで確認できる取り組みを実施しており、対象駐車場の拡大を検討する

### 【対象駐車場案】

- 沖縄市中央公共駐車場：収容台数126台
- ミュージックタウン立体駐車場：収容台数230台
- BCコザ立体駐車場：収容台数237台

### 【情報提供方法案】

- 沖縄市ホームページに満空情報を掲載

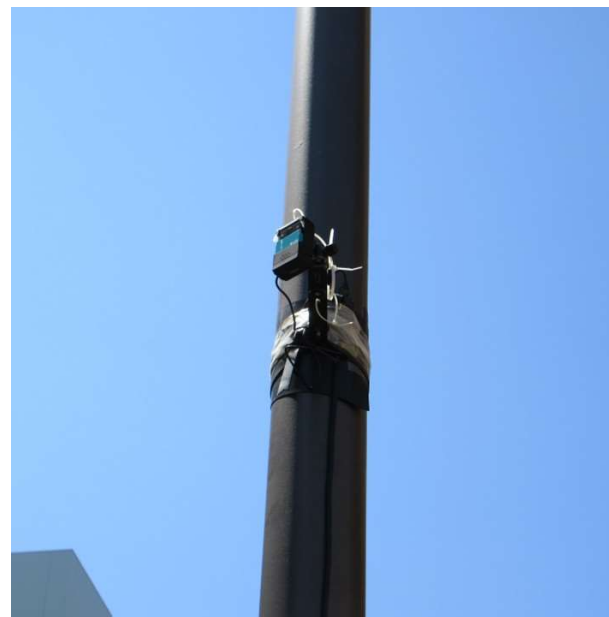
### ▼コザ運動公園駐車場の満空情報提供事例



# 実施概要

- 駐車場の満空システムを本格的に導入する場合には、センサー類の設置など、大掛かりなハード整備が必要となることが想定される。そのため、社会実験として短期間に効果を検証する手法としては、必ずしも効率的ではない。
- そこで、社会実験においては、駐車場にカメラを設置し、その映像を用いてAIにより車室の満空状況をリアルタイムに判定し、結果を情報提供する方式が考えられる。この方法であれば、ハード整備を最小限に抑えつつ、満空情報提供の有効性を検証することが可能であると考えられる。

カメラの設置イメージ



- ・カメラの設置・運用保守費用：税抜き125万/1台・月あたり
- ・動画処理費用（サーバー代含む）：税抜き50万円/1月あたり
- ・AIカウントシステム構築費用：税抜き100万 ※ 1回かぎり

## 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 社会実験計画案

## ～駐車場満空情報提供～

# 実施概要

## PIから確認されたニーズ

- 駐車場の混雑情報などを一定程度の方々が得たいというニーズが存在
- 駐車場が混雑していることによる目的地選択の変更といった動きもあることから、情報提供を実施して、目的地の選択の際に活用してもらうことが重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 駐車場の満空情報をリアルタイムに可視化し、来街者・ドライバーが効率的に駐車場を選択できる環境を整備することで、渋滞緩和や利便性向上を図る
- 現在沖縄市では、コザ運動公園駐車場の満空情報をホームページからリアルタイムで確認できる取り組みを実施しており、対象駐車場の拡大を検討する

### 【対象駐車場案】

- 沖縄市中央公共駐車場：収容台数126台
- ミュージックタウン立体駐車場：収容台数230台
- BCコザ立体駐車場：収容台数237台

### 【情報提供方法案】

- 沖縄市ホームページに満空情報を掲載

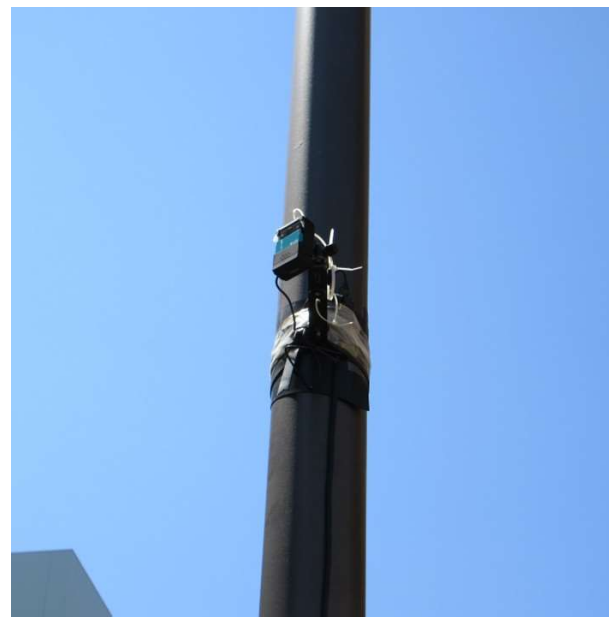
### ▼コザ運動公園駐車場の満空情報提供事例



# 実施概要

- 駐車場の満空システムを本格的に導入する場合には、センサー類の設置など、大掛かりなハード整備が必要となることが想定される。そのため、社会実験として短期間に効果を検証する手法としては、必ずしも効率的ではない。
- そこで、社会実験においては、駐車場にカメラを設置し、その映像を用いてAIにより車室の満空状況をリアルタイムに判定し、結果を情報提供する方式が考えられる。この方法であれば、ハード整備を最小限に抑えつつ、満空情報提供の有効性を検証することが可能であると考えられる。

カメラの設置イメージ



- ・カメラの設置・運用保守費用：税抜き125万/1台・月あたり
- ・動画処理費用（サーバー代含む）：税抜き50万円/1月あたり
- ・AIカウントシステム構築費用：税抜き100万 ※ 1回かぎり

## 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 社会実験計画案

## ～駐車場満空情報提供～

# 実施概要

## PIから確認されたニーズ

- 駐車場の混雑情報などを一定程度の方々が得たいというニーズが存在
- 駐車場が混雑していることによる目的地選択の変更といった動きもあることから、情報提供を実施して、目的地の選択の際に活用してもらうことが重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 駐車場の満空情報をリアルタイムに可視化し、来街者・ドライバーが効率的に駐車場を選択できる環境を整備することで、渋滞緩和や利便性向上を図る
- 現在沖縄市では、コザ運動公園駐車場の満空情報をホームページからリアルタイムで確認できる取り組みを実施しており、対象駐車場の拡大を検討する

### 【対象駐車場案】

- 沖縄市中央公共駐車場：収容台数126台
- ミュージックタウン立体駐車場：収容台数230台
- BCコザ立体駐車場：収容台数237台

### 【情報提供方法案】

- 沖縄市ホームページに満空情報を掲載

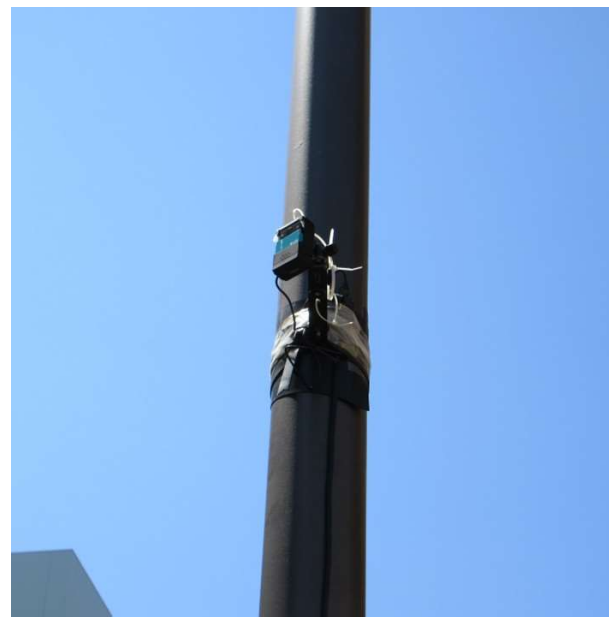
### ▼コザ運動公園駐車場の満空情報提供事例



# 実施概要

- 駐車場の満空システムを本格的に導入する場合には、センサー類の設置など、大掛かりなハード整備が必要となることが想定される。そのため、社会実験として短期間に効果を検証する手法としては、必ずしも効率的ではない。
- そこで、社会実験においては、駐車場にカメラを設置し、その映像を用いてAIにより車室の満空状況をリアルタイムに判定し、結果を情報提供する方式が考えられる。この方法であれば、ハード整備を最小限に抑えつつ、満空情報提供の有効性を検証することが可能であると考えられる。

カメラの設置イメージ



- ・カメラの設置・運用保守費用：税抜き125万/1台・月あたり
- ・動画処理費用（サーバー代含む）：税抜き50万円/1月あたり
- ・AIカウントシステム構築費用：税抜き100万 ※ 1回かぎり

## 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 社会実験計画案

## ～シェアサイクルの拡充～

# 実施概要

## PIから確認されたニーズ

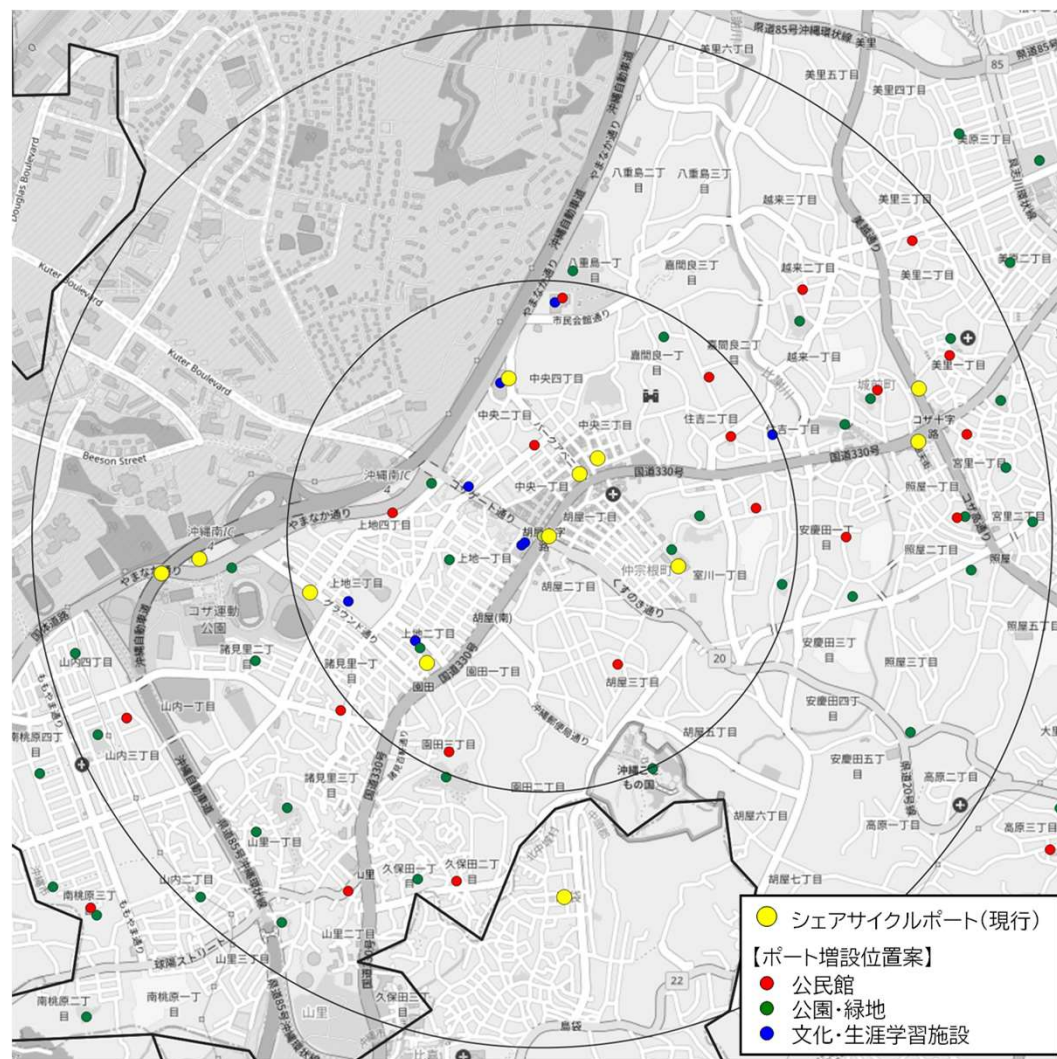
- 移動したい時間に、移動できるような環境整備を求めるニーズが存在
- シェアサイクルといった、いつでも利用できるような移動手段を拡充することは重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 現在、市内にはOpenStreet（株）のシェアサイクル(HELLO CYCLING)のポートが14箇所設置されており、さらなる利便性向上に向け、ポートの拡充を検討する。
- ポートの拡充場所の候補として、現在ポートが未設置の主要集客施設（沖縄こどもの国など）や、公共施設等が想定される。

※シェアサイクルポート位置はOpenStreet社のHPから作成  
※「公民館」「公園」「文化・生涯学習施設」沖縄市オープンデータより作成  
※下図はOpenStreetMap

## シェアサイクルポートの現行位置と拡充場所候補案



# 概算費用

- ・車両関係費用：1台あたり約31万円（※見積実績30台で942万）
- ・システム運用費用：月あたり約11万円（※見積実績1年間で135万円）

資料：株式会社プロトソリューションによる見積サンプルより作成

## 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 社会実験計画案

## ～シェアサイクルの拡充～

# 実施概要

## PIから確認されたニーズ

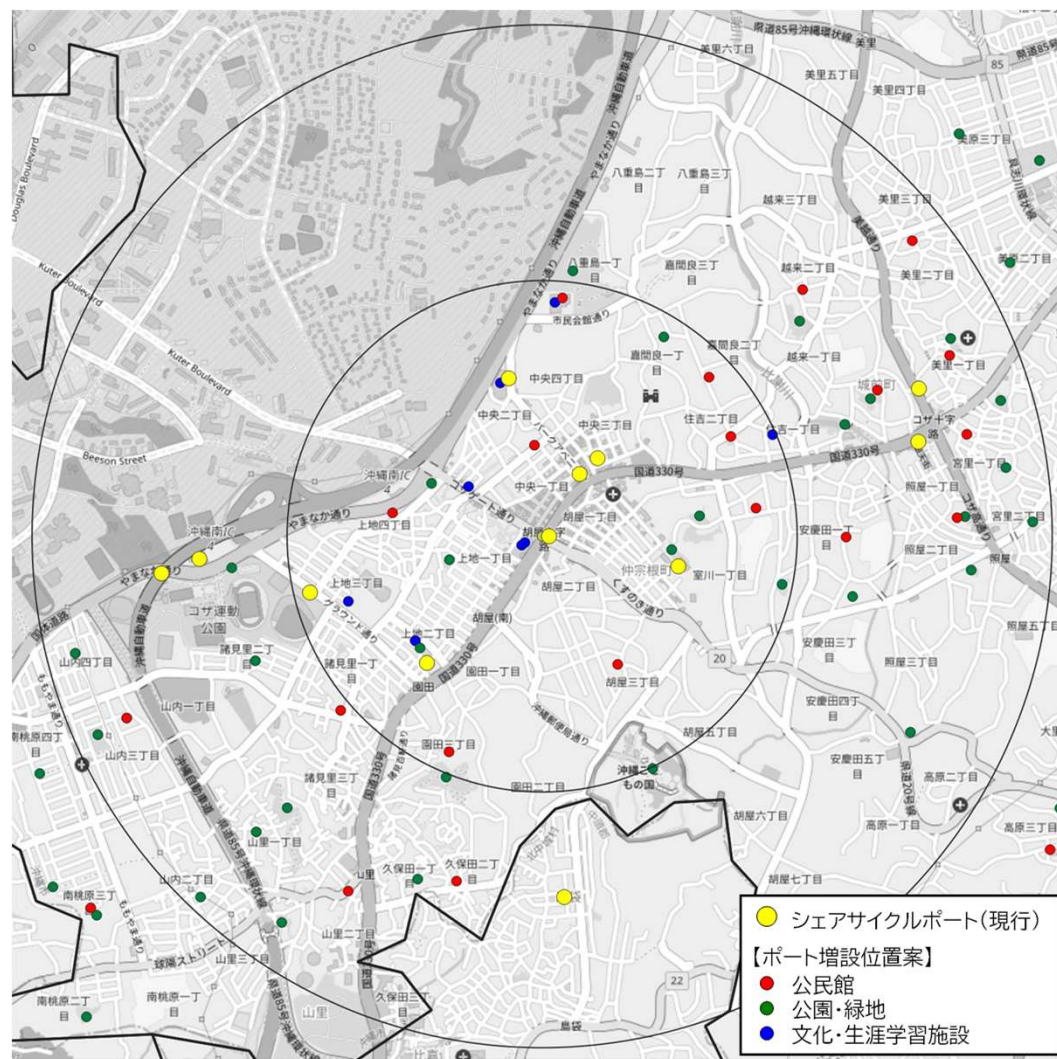
- 移動したい時間に、移動できるような環境整備を求めるニーズが存在
- シェアサイクルといった、いつでも利用できるような移動手段を拡充することは重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 現在、市内にはOpenStreet（株）のシェアサイクル(HELLO CYCLING)のポートが14箇所設置されており、さらなる利便性向上に向け、ポートの拡充を検討する。
- ポートの拡充場所の候補として、現在ポートが未設置の主要集客施設（沖縄こどもの国など）や、公共施設等が想定される。

※シェアサイクルポート位置はOpenStreet社のHPから作成  
※「公民館」「公園」「文化・生涯学習施設」沖縄市オープンデータより作成  
※下図はOpenStreetMap

## シェアサイクルポートの現行位置と拡充場所候補案



# 概算費用

- ・車両関係費用：1台あたり約31万円（※見積実績30台で942万）
- ・システム運用費用：月あたり約11万円（※見積実績1年間で135万円）

資料：株式会社プロトソリューションによる見積サンプルより作成

## 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 社会実験計画案

## ～シェアサイクルの拡充～

# 実施概要

## PIから確認されたニーズ

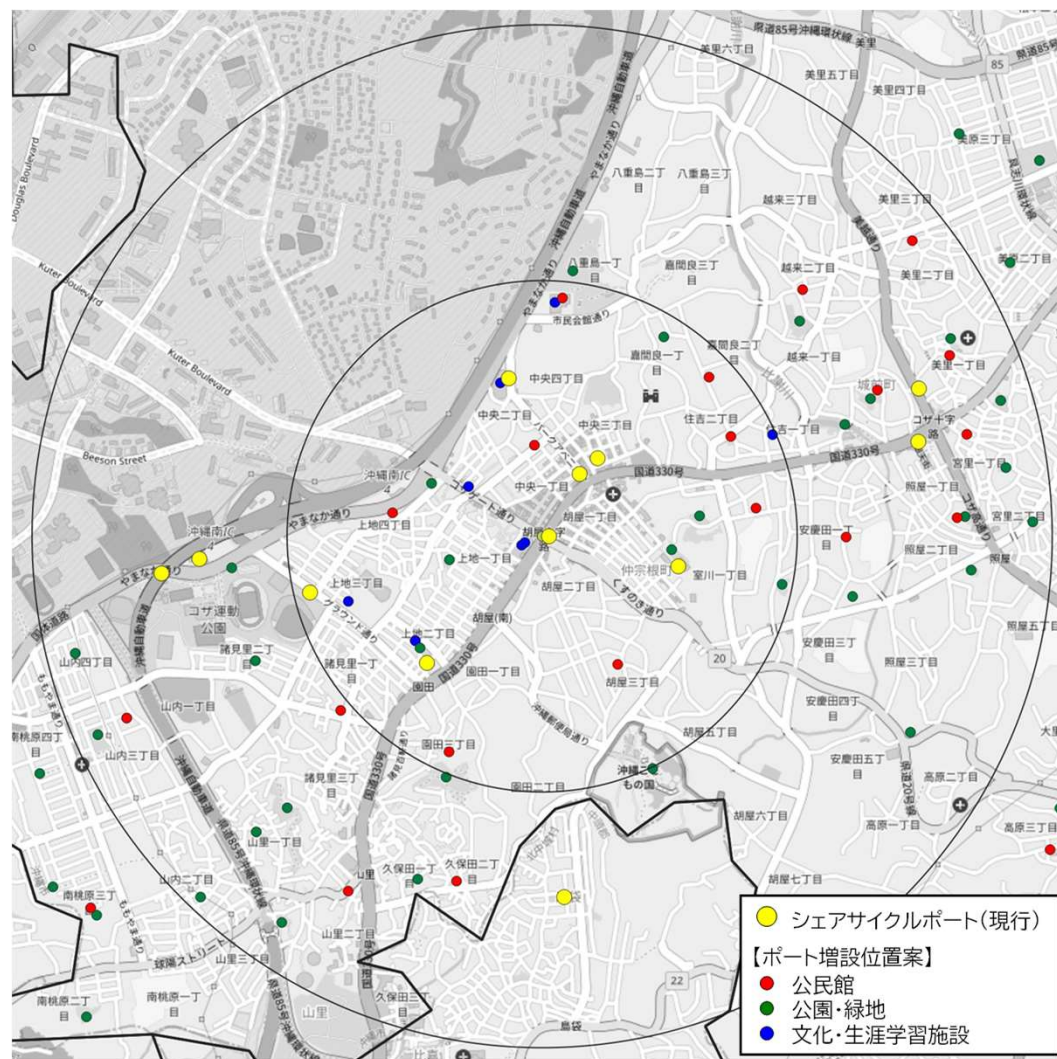
- 移動したい時間に、移動できるような環境整備を求めるニーズが存在
- シェアサイクルといった、いつでも利用できるような移動手段を拡充することは重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 現在、市内にはOpenStreet（株）のシェアサイクル(HELLO CYCLING)のポートが14箇所設置されており、さらなる利便性向上に向け、ポートの拡充を検討する。
- ポートの拡充場所の候補として、現在ポートが未設置の主要集客施設（沖縄こどもの国など）や、公共施設等が想定される。

※シェアサイクルポート位置はOpenStreet社のHPから作成  
※「公民館」「公園」「文化・生涯学習施設」沖縄市オープンデータより作成  
※下図はOpenStreetMap

シェアサイクルポートの現行位置と拡充場所候補案



# 概算費用

- ・車両関係費用：1台あたり約31万円（※見積実績30台で942万）
- ・システム運用費用：月あたり約11万円（※見積実績1年間で135万円）

資料：株式会社プロトソリューションによる見積サンプルより作成

## 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 社会実験計画案

## ～シェアサイクルの拡充～

# 実施概要

## PIから確認されたニーズ

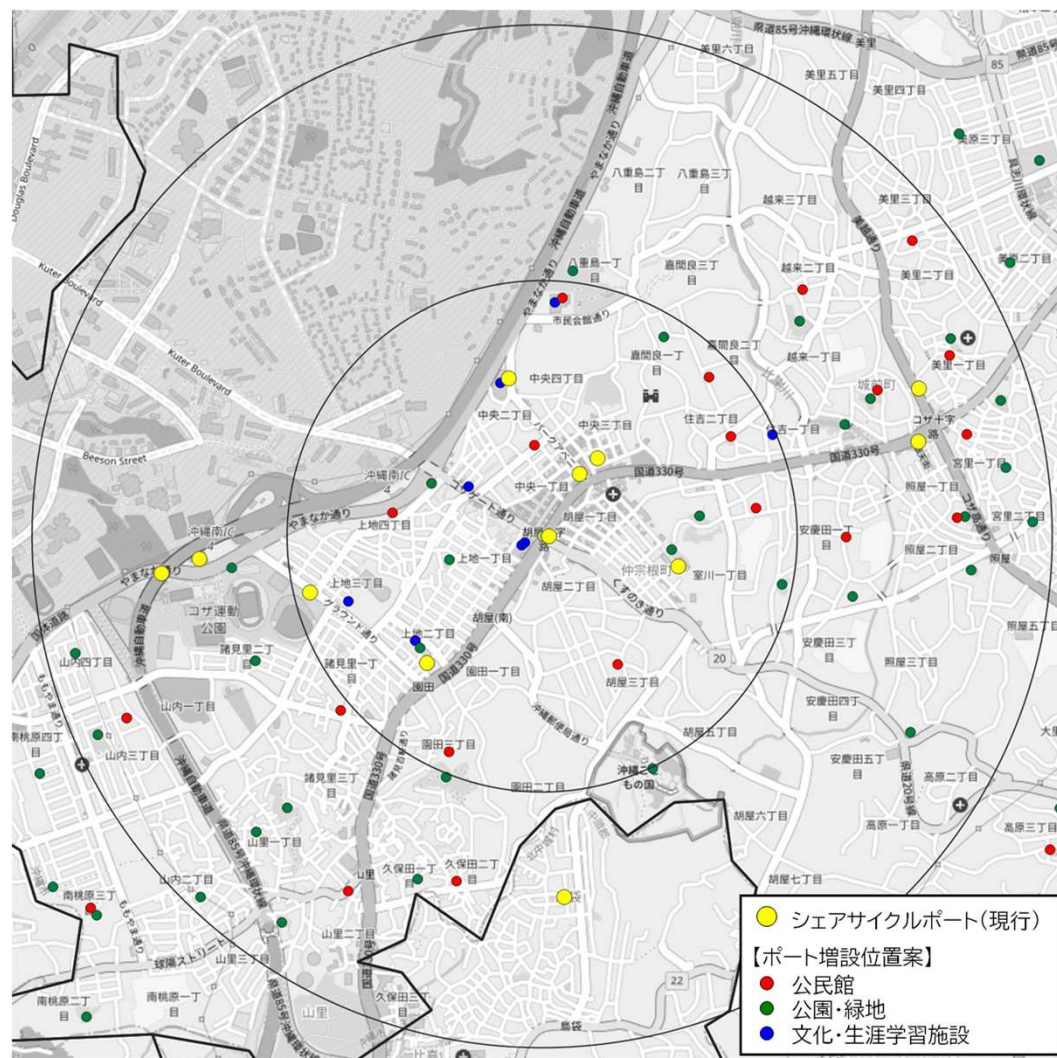
- 移動したい時間に、移動できるような環境整備を求めるニーズが存在
- シェアサイクルといった、いつでも利用できるような移動手段を拡充することは重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 現在、市内にはOpenStreet（株）のシェアサイクル(HELLO CYCLING)のポートが14箇所設置されており、さらなる利便性向上に向け、ポートの拡充を検討する。
- ポートの拡充場所の候補として、現在ポートが未設置の主要集客施設（沖縄こどもの国など）や、公共施設等が想定される。

※シェアサイクルポート位置はOpenStreet社のHPから作成  
※「公民館」「公園」「文化・生涯学習施設」沖縄市オープンデータより作成  
※下図はOpenStreetMap

## シェアサイクルポートの現行位置と拡充場所候補案



# 概算費用

- ・車両関係費用：1台あたり約31万円（※見積実績30台で942万）
- ・システム運用費用：月あたり約11万円（※見積実績1年間で135万円）

資料：株式会社プロトソリューションによる見積サンプルより作成

## 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 社会実験計画案

## ～市内循環バス見直し～

## PIから確認されたニーズ

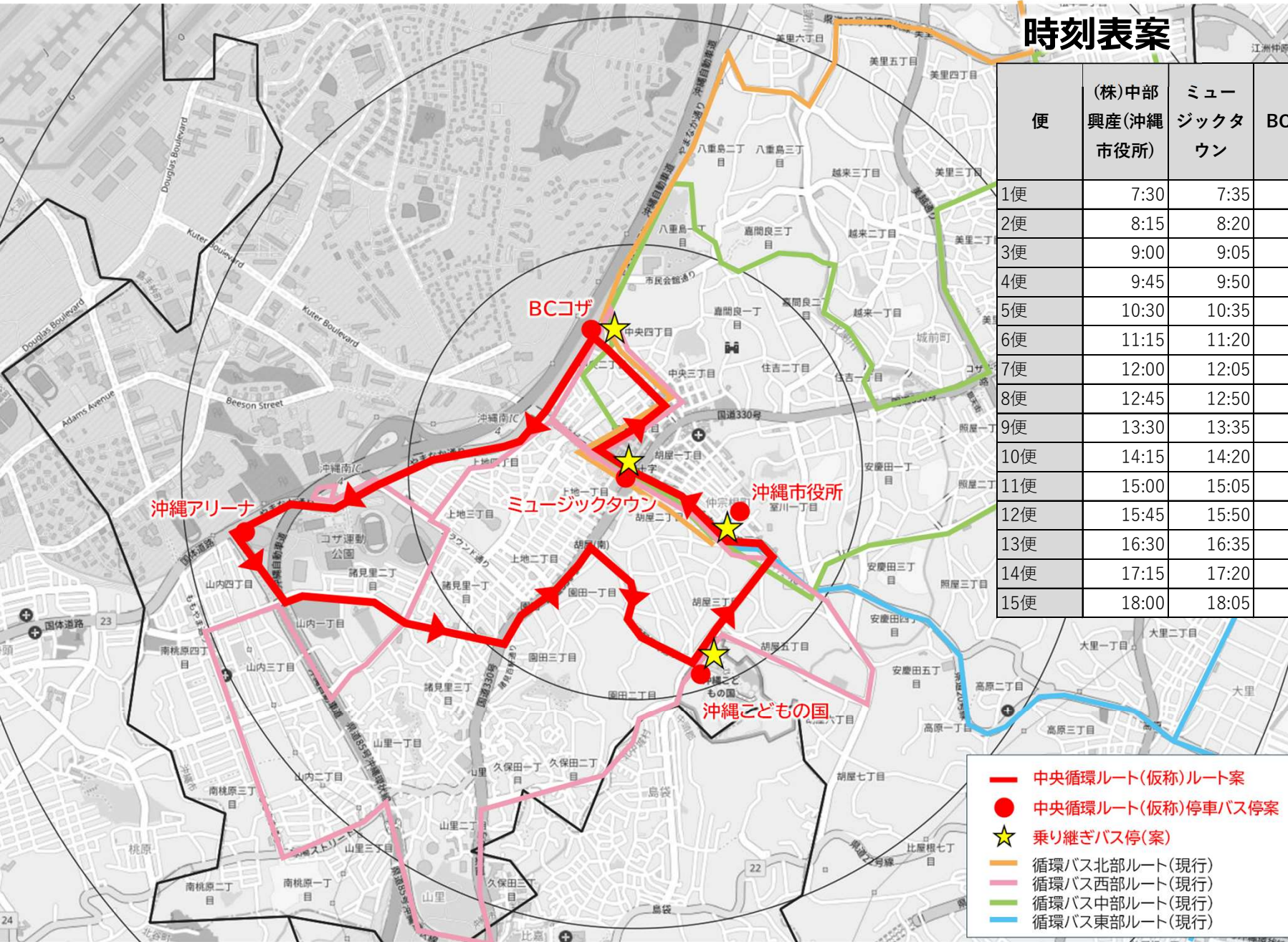
- 中心市街地内の運行のニーズも一定程度存在することから、新たな運行ルートの検討を行うことが必要
- 中心市街地の施設間の回遊、既存循環バスや路線バスとの結節を図ることが重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 既存の市内循環バスを拡充し、胡屋中央地区の回遊性向上を目的として、主要拠点を循環するバスを運行する。
- 主要バス停は、胡屋中央地区から2km圏域の主要な施設として「(株)中部興産(沖縄市役所)」「ミュージックタウン」「BCコザ」「沖縄サントリーアリーナ」「沖縄こどもの国」を設定した。
- 運行曜日や運行時間帯は、既存の循環バスとの乗り継ぎなどを考慮し、運行曜日は、月曜から土曜日（※日曜、祝日は運行なし）、運行時間帯は7時台から18時台を想定する。

# 実施概要

## 市内循環バス（仮称：中央循環）のルート・バス停のイメージ



便	(株)中部興産(沖繩市役所)	ミュージックタウン	BCコザ	沖繩アリーナ	沖繩こどもの国	【着】(株)中部興産(沖繩市役所)
1便	7:30	7:35	7:40	7:47	7:59	8:05
2便	8:15	8:20	8:25	8:32	8:44	8:50
3便	9:00	9:05	9:10	9:17	9:29	9:35
4便	9:45	9:50	9:55	10:02	10:14	10:20
5便	10:30	10:35	10:40	10:47	10:59	11:05
6便	11:15	11:20	11:25	11:32	11:44	11:50
7便	12:00	12:05	12:10	12:17	12:29	12:35
8便	12:45	12:50	12:55	13:02	13:14	13:20
9便	13:30	13:35	13:40	13:47	13:59	14:05
10便	14:15	14:20	14:25	14:32	14:44	14:50
11便	15:00	15:05	15:10	15:17	15:29	15:35
12便	15:45	15:50	15:55	16:02	16:14	16:20
13便	16:30	16:35	16:40	16:47	16:59	17:05
14便	17:15	17:20	17:25	17:32	17:44	17:50
15便	18:00	18:05	18:10	18:17	18:29	18:35

- 中央循環ルート(仮称)ルート案
- 中央循環ルート(仮称)停車バス停案
- ★ 乗り継ぎバス停(案)
- 循環バス北部ルート(現行)
- 循環バス西部ルート(現行)
- 循環バス中部ルート(現行)
- 循環バス東部ルート(現行)

# 概算費用

R7年度の市内循環バスの運行経費の実績を基に、1月あたり約112万と試算した。

内訳	西部ルート（万円）	北部ルート（万円）
（1）人件費 ※年間	792.8	685.2
（2）維持管理費 ※年間	148.5	208.5
（3）燃料費 ※年間	159.4	142.5
（4）一般管理費 ※年間	118.9	102.8
消費税相当額（業務価格×10%） ※年間	122.0	113.9
（5）小計 ※年間	1,341.6	1,252.8
（6）自動車税（種別割） ※年間	1.5	2.9
計 ※年間	1,343.0	1,255.7

1月あたり費用	111.9	104.6
---------	-------	-------

資料：沖縄市資料より作成

## 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 社会実験計画案

## ～市内循環バス見直し～

## PIから確認されたニーズ

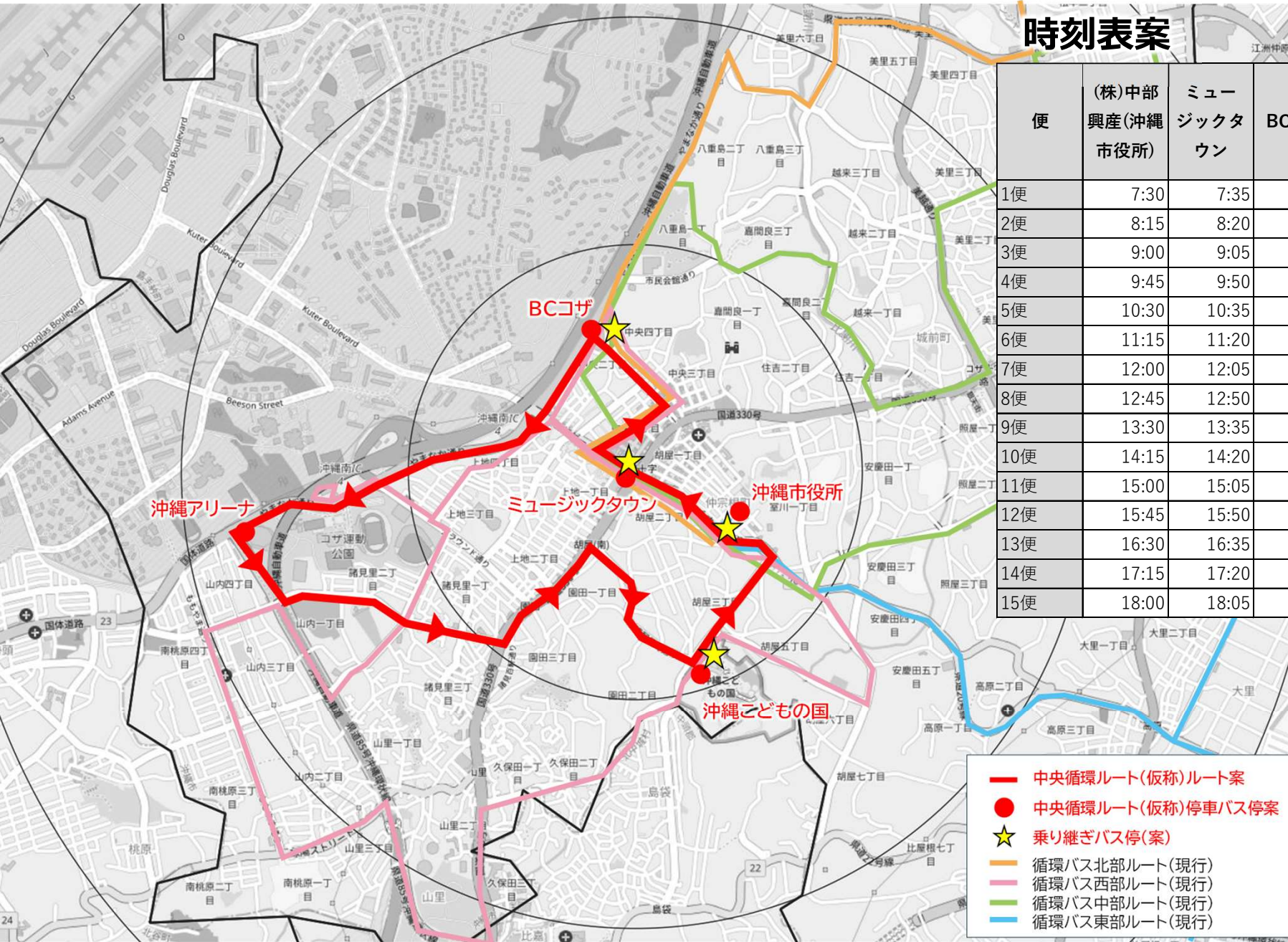
- 中心市街地内の運行のニーズも一定程度存在することから、新たな運行ルートの検討を行うことが必要
- 中心市街地の施設間の回遊、既存循環バスや路線バスとの結節を図ることが重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 既存の市内循環バスを拡充し、胡屋中央地区の回遊性向上を目的として、主要拠点を循環するバスを運行する。
- 主要バス停は、胡屋中央地区から2km圏域の主要な施設として「(株)中部興産(沖縄市役所)」「ミュージックタウン」「BCコザ」「沖縄サントリーアリーナ」「沖縄こどもの国」を設定した。
- 運行曜日や運行時間帯は、既存の循環バスとの乗り継ぎなどを考慮し、運行曜日は、月曜から土曜日（※日曜、祝日は運行なし）、運行時間帯は7時台から18時台を想定する。

# 実施概要

## 市内循環バス（仮称：中央循環）のルート・バス停のイメージ



### 時刻表案

便	(株)中部興産(沖繩市役所)	ミュージックタウン	BCコザ	沖繩アリーナ	沖繩子どもの国	【着】(株)中部興産(沖繩市役所)
1便	7:30	7:35	7:40	7:47	7:59	8:05
2便	8:15	8:20	8:25	8:32	8:44	8:50
3便	9:00	9:05	9:10	9:17	9:29	9:35
4便	9:45	9:50	9:55	10:02	10:14	10:20
5便	10:30	10:35	10:40	10:47	10:59	11:05
6便	11:15	11:20	11:25	11:32	11:44	11:50
7便	12:00	12:05	12:10	12:17	12:29	12:35
8便	12:45	12:50	12:55	13:02	13:14	13:20
9便	13:30	13:35	13:40	13:47	13:59	14:05
10便	14:15	14:20	14:25	14:32	14:44	14:50
11便	15:00	15:05	15:10	15:17	15:29	15:35
12便	15:45	15:50	15:55	16:02	16:14	16:20
13便	16:30	16:35	16:40	16:47	16:59	17:05
14便	17:15	17:20	17:25	17:32	17:44	17:50
15便	18:00	18:05	18:10	18:17	18:29	18:35

- 中央循環ルート(仮称)ルート案
- 中央循環ルート(仮称)停車バス停案
- ★ 乗り継ぎバス停(案)
- 循環バス北部ルート(現行)
- 循環バス西部ルート(現行)
- 循環バス中部ルート(現行)
- 循環バス東部ルート(現行)

# 概算費用

R7年度の市内循環バスの運行経費の実績を基に、1月あたり約112万と試算した。

内訳	西部ルート（万円）	北部ルート（万円）
（1）人件費 ※年間	792.8	685.2
（2）維持管理費 ※年間	148.5	208.5
（3）燃料費 ※年間	159.4	142.5
（4）一般管理費 ※年間	118.9	102.8
消費税相当額（業務価格×10%） ※年間	122.0	113.9
（5）小計 ※年間	1,341.6	1,252.8
（6）自動車税（種別割） ※年間	1.5	2.9
計 ※年間	1,343.0	1,255.7

1月あたり費用	111.9	104.6
---------	-------	-------

資料：沖縄市資料より作成

## 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 社会実験計画案

## ～市内循環バス見直し～

## PIから確認されたニーズ

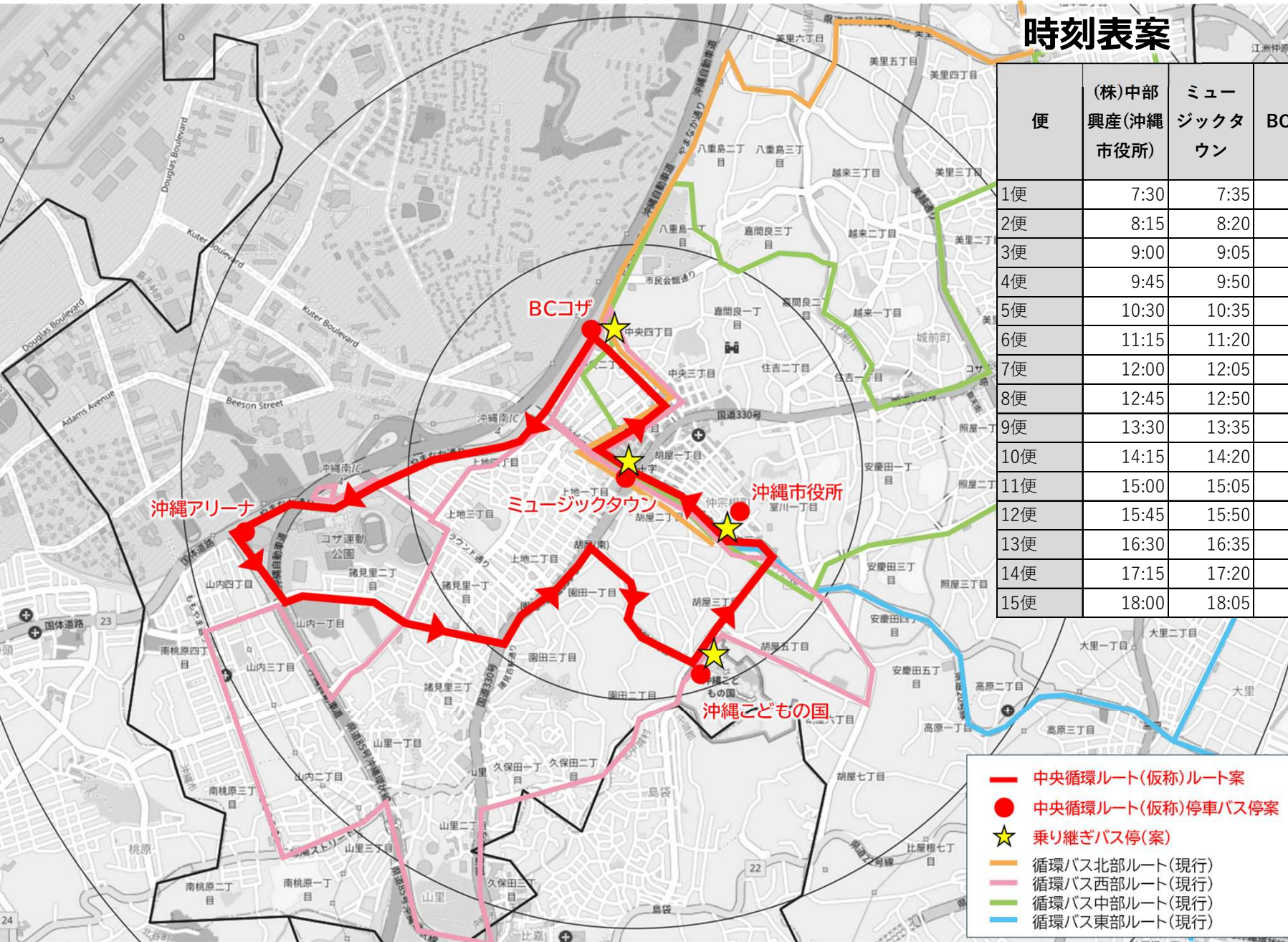
- 中心市街地内の運行のニーズも一定程度存在することから、新たな運行ルートの検討を行うことが必要
- 中心市街地の施設間の回遊、既存循環バスや路線バスとの結節を図ることが重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 既存の市内循環バスを拡充し、胡屋中央地区の回遊性向上を目的として、主要拠点を循環するバスを運行する。
- 主要バス停は、胡屋中央地区から2km圏域の主要な施設として「(株)中部興産(沖縄市役所)」「ミュージックタウン」「BCコザ」「沖縄サントリーアリーナ」「沖縄こどもの国」を設定した。
- 運行曜日や運行時間帯は、既存の循環バスとの乗り継ぎなどを考慮し、運行曜日は、月曜から土曜日（※日曜、祝日は運行なし）、運行時間帯は7時台から18時台を想定する。

# 実施概要

## 市内循環バス（仮称：中央循環）のルート・バス停のイメージ



### 時刻表案

便	(株)中部興産(沖縄市役所)	ミュージックタウン	BCコザ	沖縄アリーナ	沖縄こどもの国	【着】(株)中部興産(沖縄市役所)
1便	7:30	7:35	7:40	7:47	7:59	8:05
2便	8:15	8:20	8:25	8:32	8:44	8:50
3便	9:00	9:05	9:10	9:17	9:29	9:35
4便	9:45	9:50	9:55	10:02	10:14	10:20
5便	10:30	10:35	10:40	10:47	10:59	11:05
6便	11:15	11:20	11:25	11:32	11:44	11:50
7便	12:00	12:05	12:10	12:17	12:29	12:35
8便	12:45	12:50	12:55	13:02	13:14	13:20
9便	13:30	13:35	13:40	13:47	13:59	14:05
10便	14:15	14:20	14:25	14:32	14:44	14:50
11便	15:00	15:05	15:10	15:17	15:29	15:35
12便	15:45	15:50	15:55	16:02	16:14	16:20
13便	16:30	16:35	16:40	16:47	16:59	17:05
14便	17:15	17:20	17:25	17:32	17:44	17:50
15便	18:00	18:05	18:10	18:17	18:29	18:35

- 中央循環ルート(仮称)ルート案
- 中央循環ルート(仮称)停車バス停案
- ★ 乗り継ぎバス停(案)
- 循環バス北部ルート(現行)
- 循環バス西部ルート(現行)
- 循環バス中部ルート(現行)
- 循環バス東部ルート(現行)

# 概算費用

R7年度の市内循環バスの運行経費の実績を基に、1月あたり約112万と試算した。

内訳	西部ルート（万円）	北部ルート（万円）
（1）人件費 ※年間	792.8	685.2
（2）維持管理費 ※年間	148.5	208.5
（3）燃料費 ※年間	159.4	142.5
（4）一般管理費 ※年間	118.9	102.8
消費税相当額（業務価格×10%） ※年間	122.0	113.9
（5）小計 ※年間	1,341.6	1,252.8
（6）自動車税（種別割） ※年間	1.5	2.9
計 ※年間	1,343.0	1,255.7

1月あたり費用	111.9	104.6
---------	-------	-------

資料：沖縄市資料より作成

## 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 社会実験計画案

## ～市内循環バス見直し～

## PIから確認されたニーズ

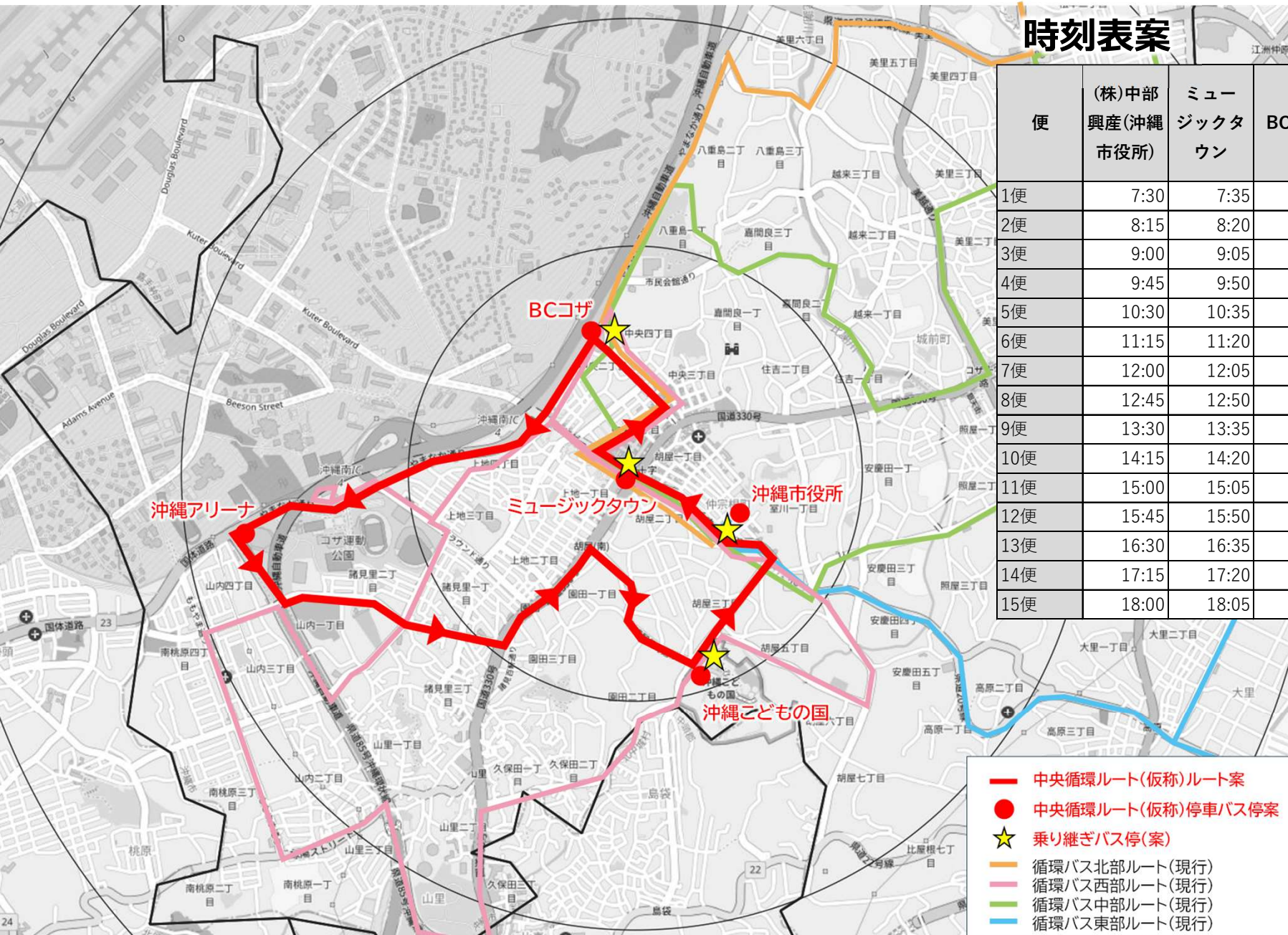
- 中心市街地内の運行のニーズも一定程度存在することから、新たな運行ルートの検討を行うことが必要
- 中心市街地の施設間の回遊、既存循環バスや路線バスとの結節を図ることが重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 既存の市内循環バスを拡充し、胡屋中央地区の回遊性向上を目的として、主要拠点を循環するバスを運行する。
- 主要バス停は、胡屋中央地区から2km圏域の主要な施設として「(株)中部興産(沖縄市役所)」「ミュージックタウン」「BCコザ」「沖縄サントリーアリーナ」「沖縄こどもの国」を設定した。
- 運行曜日や運行時間帯は、既存の循環バスとの乗り継ぎなどを考慮し、運行曜日は、月曜から土曜日（※日曜、祝日は運行なし）、運行時間帯は7時台から18時台を想定する。

# 実施概要

## 市内循環バス（仮称：中央循環）のルート・バス停のイメージ



### 時刻表案

便	(株)中部興産(沖繩市役所)	ミュージックタウン	BCコザ	沖繩アリーナ	沖繩子どもの国	【着】(株)中部興産(沖繩市役所)
1便	7:30	7:35	7:40	7:47	7:59	8:05
2便	8:15	8:20	8:25	8:32	8:44	8:50
3便	9:00	9:05	9:10	9:17	9:29	9:35
4便	9:45	9:50	9:55	10:02	10:14	10:20
5便	10:30	10:35	10:40	10:47	10:59	11:05
6便	11:15	11:20	11:25	11:32	11:44	11:50
7便	12:00	12:05	12:10	12:17	12:29	12:35
8便	12:45	12:50	12:55	13:02	13:14	13:20
9便	13:30	13:35	13:40	13:47	13:59	14:05
10便	14:15	14:20	14:25	14:32	14:44	14:50
11便	15:00	15:05	15:10	15:17	15:29	15:35
12便	15:45	15:50	15:55	16:02	16:14	16:20
13便	16:30	16:35	16:40	16:47	16:59	17:05
14便	17:15	17:20	17:25	17:32	17:44	17:50
15便	18:00	18:05	18:10	18:17	18:29	18:35

- 中央循環ルート(仮称)ルート案
- 中央循環ルート(仮称)停車バス停案
- ★ 乗り継ぎバス停(案)
- 循環バス北部ルート(現行)
- 循環バス西部ルート(現行)
- 循環バス中部ルート(現行)
- 循環バス東部ルート(現行)

# 概算費用

R7年度の市内循環バスの運行経費の実績を基に、1月あたり約112万と試算した。

内訳	西部ルート（万円）	北部ルート（万円）
（1）人件費 ※年間	792.8	685.2
（2）維持管理費 ※年間	148.5	208.5
（3）燃料費 ※年間	159.4	142.5
（4）一般管理費 ※年間	118.9	102.8
消費税相当額（業務価格×10%） ※年間	122.0	113.9
（5）小計 ※年間	1,341.6	1,252.8
（6）自動車税（種別割） ※年間	1.5	2.9
計 ※年間	1,343.0	1,255.7

1月あたり費用	111.9	104.6
---------	-------	-------

資料：沖縄市資料より作成

## 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# **社会実験計画案**

## **～公共交通に関する情報発信～**

# 実施概要

## PIから確認されたニーズ

- ヨルバスを含め、利用者に、公共交通に関する情報が届いていない実態が見られた
- ヨルバスに関しては、今年度以上に、効果的な情報発信を行って、周知していくことが重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 公共交通のサービス内容・利用方法等に関する情報提供手法として、デジタルサイネージによる情報発信が有効と考えられる。
- 主要な施設やバス停等にデジタルサイネージを設置し、路線図や乗車案内、運賃情報などを視覚的にわかりやすく表示する。
- また、高齢者や観光客に加え、多言語化により外国人などを含む多様な利用者にとって理解しやすい情報提供を行う。

### <表示内容案>

- バス路線図・時刻表などの静的情報
- 乗り方案内
- ヨルバスなどの新たな交通サービスの周知
- 多言語化
- 防災情報の表示
- 有料広告の掲載 など

### <設置場所案>

- 市役所
- BCコザ
- ミュージックタウン
- 沖縄サントリーアリーナ など



出典：ことでんグループ株式会社

# 概算見積

項目	費用	備考
ハード		
サイネージ機器本体(屋外用)	約250万円/台	1台あたり費用
設置費用	約80万円/台	1台あたり費用
ソフト		
コンテンツ表示システム構築費用	約10万円/件	・システム構築費用
コンテンツ制作費用	約10万円/件	・表示する内容・量により大きく変動 ・左記は“静止画”による情報3~4枚をスライドショーで表示する想定 ・“動画”コンテンツの場合、動画制作費が別途 ・バス近接情報などのリアルタイム情報の表示は対象外
運用保守等	約3.5万円/台・月	・保守・メンテナンス費用 ・配信用通信費・サーバ使用量なども含む

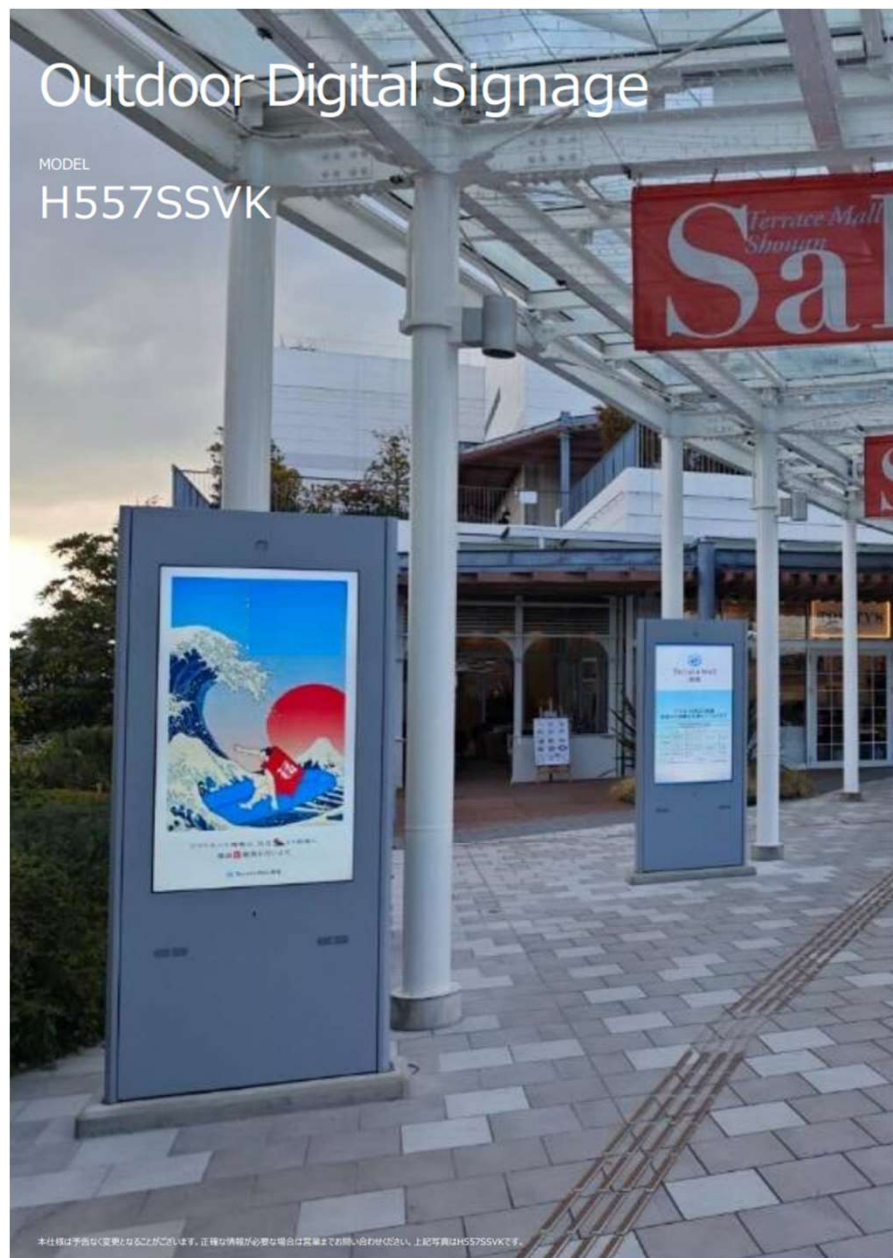
## 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 概算見積

## 【参考】屋外用デジタルサイネージのイメージ



Class 55" Model H557SSVK

### 仕様一覧

パネル		機能	
画面サイズ(対角)	55inch	循環空調システム	Yes xメニューにて任意で設定可能
有効表示領域	1,209.6×680.4mm	ヒーター搭載	Yes 5℃以下で自動起動、15℃到達で停止
解像度	1,920×1,080	強化ガラス	8mm IK10級(3mm+3mm)
アスペクト比	16:9	反射防止コーティング	Yes
表示色	10億7,000万色	照度センサー	Yes xメニューにて任意で設定可能
輝度	2,500 cd/m <sup>2</sup>	動作	
コントラスト比	4,000:1	動作温度	-30℃~50℃ 外気温ではなく、OSDメニュー内の温度表示
応答速度	8ms	湿度	20~80%
視野角	178°/178°	保管温度	-40℃~60℃
バックライト寿命(半減期)	50,000時間	OSDメニュー言語	3か国語(日本語あり)
バックライト種類	LED	規格	
入力端子		侵入保護(IP規格)	IP66
1xHDMI / 2xDP / 1xUSB(カムウェブ更新用) / 1x RS232C USBアレイ無し		寸法	
出力端子		製品	965×2,185×160mm
1xDP / 1xオーディオラインアウト(3.5mm) /スピーカー(10W+10W)		重量	
電源		製品	149kg
動作電圧	100V (200V仕様はオプションとなります)	梱包状態	
標準消費電力	450W (STBを必須映像機器を除く)	梱包寸法	2,403×1,215×509mm 梱包重量 186kg
ヒーター消費電力	標準 450W(最大900W)	別添仕様	
合計消費電力(最大)	標準 900W(最大 1,350W)	STB収納スペース	280×240×110mm 100V電源あり
		フィルター枚数	4枚(吸気 2枚 排気 2枚)

### 特徴

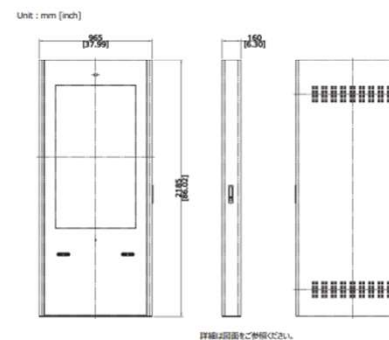
HYUNDAI ITの屋外用デジタルサイネージは、循環空調システム、ヒーターを搭載しており、-30℃~50℃までの気象条件に耐えることが可能です。

8か月に1回フィルター交換が必須の製品となります。フィルターが清潔に保たれることで、外気を筐体内、パネルとガラスの間の熱を外に逃がすことが可能です。製品保証に関わりますので、必ず納入後のフィルター交換を実施下さい。詳細はご購入前に、購入先にご相談ください。

#### その他の製品特徴

- 2,500cd以上の高輝度パネル搭載
- 全天候型
- 直射日光下でもよく見える
- 照度センサー搭載
- RS232Cによる遠隔管理が可能
- 現地にて修理可能
- 筐体内に映像機器を収納可能
- 強化ガラスはIK10級
- 筐体色 RAL7040(Window Grey)

### 製品寸法



Beyond the Frame **HYUNDAI IT**

UPDATE: Apr 2025

# **社会実験計画案**

## **～公共交通に関する情報発信～**

# 実施概要

## PIから確認されたニーズ

- ヨルバスを含め、利用者に、公共交通に関する情報が届いていない実態が見られた
- ヨルバスに関しては、今年度以上に、効果的な情報発信を行って、周知していくことが重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 公共交通のサービス内容・利用方法等に関する情報提供手法として、デジタルサイネージによる情報発信が有効と考えられる。
- 主要な施設やバス停等にデジタルサイネージを設置し、路線図や乗車案内、運賃情報などを視覚的にわかりやすく表示する。
- また、高齢者や観光客に加え、多言語化により外国人などを含む多様な利用者にとって理解しやすい情報提供を行う。

### <表示内容案>

- バス路線図・時刻表などの静的情報
- 乗り方案内
- ヨルバスなどの新たな交通サービスの周知
- 多言語化
- 防災情報の表示
- 有料広告の掲載 など

### <設置場所案>

- 市役所
- BCコザ
- ミュージックタウン
- 沖縄サントリーアリーナ など



出典：ことでんグループ株式会社

# 概算見積

項目	費用	備考
ハード		
サイネージ機器本体(屋外用)	約250万円/台	1台あたり費用
設置費用	約80万円/台	1台あたり費用
ソフト		
コンテンツ表示システム構築費用	約10万円/件	・システム構築費用
コンテンツ制作費用	約10万円/件	・表示する内容・量により大きく変動 ・左記は“静止画”による情報3～4枚をスライドショーで表示する想定 ・“動画”コンテンツの場合、動画制作費が別途 ・バス近接情報などのリアルタイム情報の表示は対象外
運用保守等	約3.5万円/台・月	・保守・メンテナンス費用 ・配信用通信費・サーバ使用量なども含む

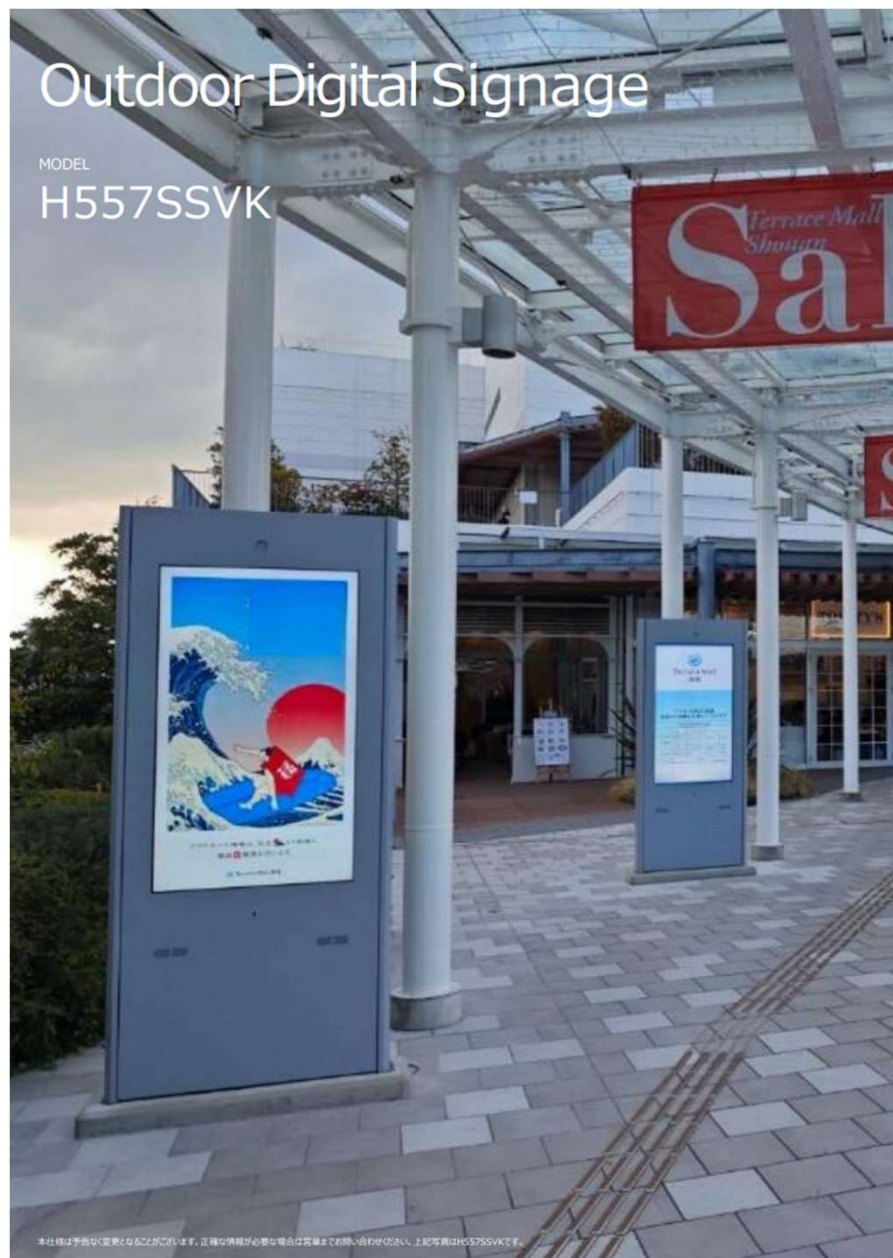
## 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 概算見積

## 【参考】屋外用デジタルサイネージのイメージ



Outdoor Digital Signage

MODEL  
H557SSVK

※仕様は予告なく変更となる場合がございます。正確な情報が必要な場合は標準までお問い合わせください。上記写真はH557SSVKです。

Class 55" Model H557SSVK

### 仕様一覧

パネル		機能	
画面サイズ(対角)	55inch	循環空調システム	Yes xメニューにて任意で設定可能
有効表示領域	1,209.6×680.4mm	ヒーター搭載	Yes 5℃以下で自動起動、15℃到達で停止
解像度	1,920×1,080	強化ガラス	8mm IK10級(3mm+3mm)
アスペクト比	16:9	反射防止コーティング	Yes
表示色	10億7,000万色	照度センサー	Yes xメニューにて任意で設定可能
輝度	2,500 cd/m <sup>2</sup>	動作	
コントラスト比	4,000:1	動作温度	-30℃~50℃ 外気温ではなく、OSDメニュー内の温度表示
応答速度	8ms	湿度	20~80%
視野角	178°/178°	保管温度	-40℃~60℃
バックライト寿命(半減期)	50,000時間	OSDメニュー言語	3か国語(日本語あり)
バックライト種類	LED	規格	
入力端子		侵入保護(IP規格)	IP66
1xHDMI / 2xDP / 1xUSB(カムウェブ更新用) / 1x RS232C USBアレイ無し		寸法	
出力端子		製品	965×2,185×160mm
1xDP / 1xオーディオラインアウト(3.5mm) /スピーカー(10W+10W)		重量	
電源		製品	149kg
動作電圧	100V (200V仕様はオプションとなります)	梱包状態	
標準消費電力	450W (STBを必須映像機器を除く)	梱包寸法	2,403×1,215×509mm 梱包重量 186kg
ヒーター消費電力	標準 450W(最大900W)	別添仕様	
合計消費電力(最大)	標準 900W(最大 1,350W)	STB収納スペース	280×240×110mm 100V電源あり
		フィルター枚数	4枚(吸気 2枚 排気 2枚)

### 特徴

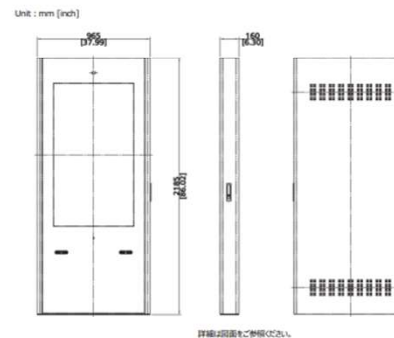
HYUNDAI ITの屋外用デジタルサイネージは、循環空調システム、ヒーターを搭載しており、-30℃~50℃までの気象条件に耐えることが可能です。

8か月に1回フィルター交換が必須の製品となります。フィルターが清潔に保たれることで、外気を筐体内、パネルとガラスの間の熱を外に逃がすことが可能です。製品保証に関わりますので、必ず納入後のフィルター交換を実施下さい。詳細はご購入前に、購入先にご相談ください。

### その他の製品特徴

- 2,500cd以上の高輝度パネル搭載
- 全天候型
- 直射日光下でもよく見える
- 照度センサー搭載
- RS232Cによる遠隔管理が可能
- 現地にて修理可能
- 筐体内に映像機器を収納可能
- 強化ガラスはIK10級
- 筐体色 RAL7040(Window Grey)

### 製品寸法



Beyond the Frame **HYUNDAI IT**

UPDATE: Apr 2025

# **社会実験計画案**

## **～公共交通に関する情報発信～**

# 実施概要

## PIから確認されたニーズ

- ヨルバスを含め、利用者に、公共交通に関する情報が届いていない実態が見られた
- ヨルバスに関しては、今年度以上に、効果的な情報発信を行って、周知していくことが重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 公共交通のサービス内容・利用方法等に関する情報提供手法として、デジタルサイネージによる情報発信が有効と考えられる。
- 主要な施設やバス停等にデジタルサイネージを設置し、路線図や乗車案内、運賃情報などを視覚的にわかりやすく表示する。
- また、高齢者や観光客に加え、多言語化により外国人などを含む多様な利用者にとって理解しやすい情報提供を行う。

### <表示内容案>

- バス路線図・時刻表などの静的情報
- 乗り方案内
- ヨルバスなどの新たな交通サービスの周知
- 多言語化
- 防災情報の表示
- 有料広告の掲載 など

### <設置場所案>

- 市役所
- BCコザ
- ミュージックタウン
- 沖縄サントリーアリーナ など



出典：ことでんグループ株式会社

# 概算見積

項目	費用	備考
ハード		
サイネージ機器本体(屋外用)	約250万円/台	1台あたり費用
設置費用	約80万円/台	1台あたり費用
ソフト		
コンテンツ表示システム構築費用	約10万円/件	・システム構築費用
コンテンツ制作費用	約10万円/件	・表示する内容・量により大きく変動 ・左記は“静止画”による情報3~4枚をスライドショーで表示する想定 ・“動画”コンテンツの場合、動画制作費が別途 ・バス近接情報などのリアルタイム情報の表示は対象外
運用保守等	約3.5万円/台・月	・保守・メンテナンス費用 ・配信用通信費・サーバ使用量なども含む

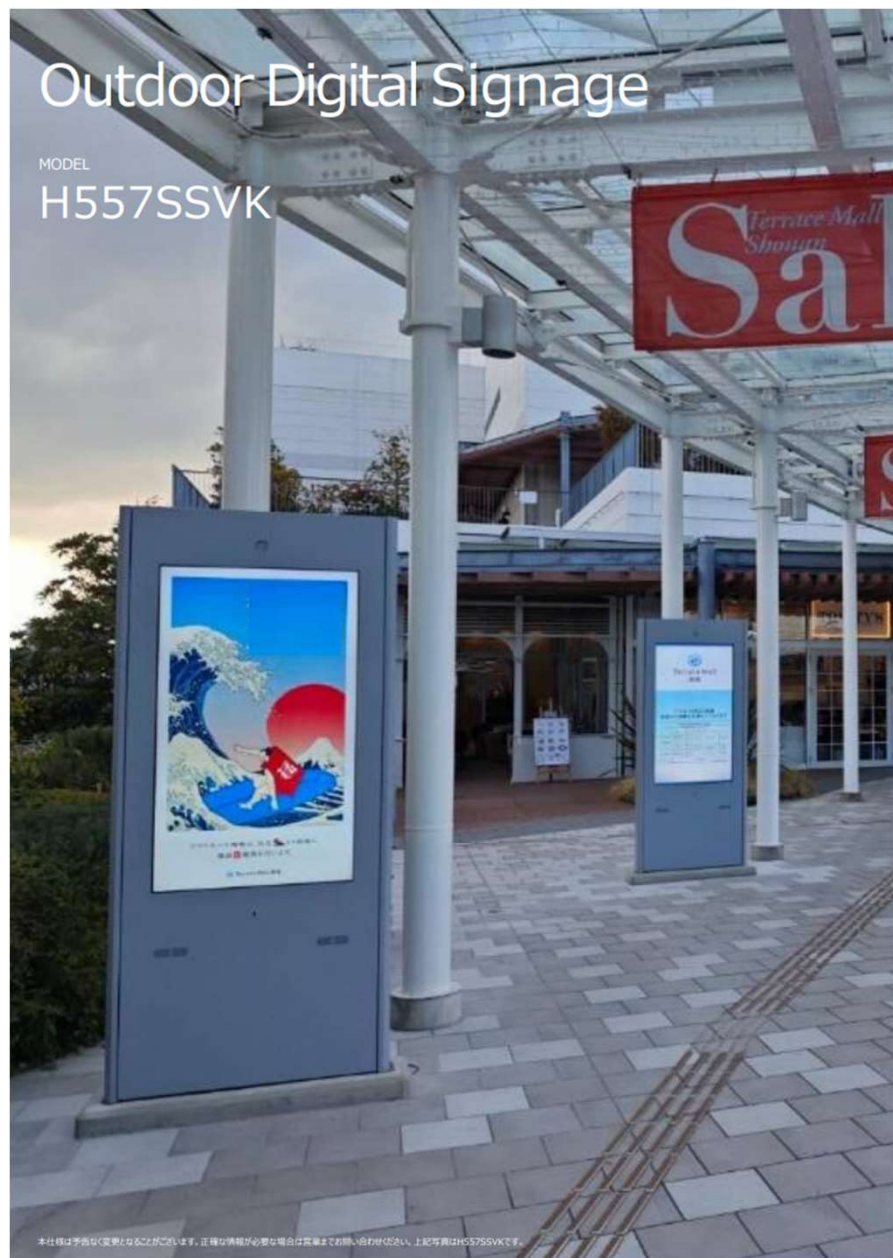
## 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 概算見積

## 【参考】屋外用デジタルサイネージのイメージ



Outdoor Digital Signage

MODEL  
H557SSVK

※仕様は予告なく変更となることがあります。正確な情報が必要な場合は標準までお問い合わせください。上記写真はH557SSVKです。

Class 55" Model H557SSVK

### 仕様一覧

パネル		機能	
画面サイズ(対角)	55inch	循環空調システム	Yes xメニューにて任意で設定可能
有効表示領域	1,209.6×680.4mm	ヒーター搭載	Yes 5℃以下で自動起動、15℃到達で停止
解像度	1,920×1,080	強化ガラス	8mm IK10級(3mm+3mm)
アスペクト比	16:9	反射防止コーティング	Yes
表示色	10億7,000万色	照度センサー	Yes xメニューにて任意で設定可能
輝度	2,500 cd/m <sup>2</sup>	動作	
コントラスト比	4,000:1	動作温度	-30℃~50℃ 外気温ではなく、OSDメニュー内の温度表示
応答速度	8ms	湿度	20~80%
視野角	178°/178°	保管温度	-40℃~60℃
バックライト寿命(半減期)	50,000時間	OSDメニュー言語	3か国語(日本語あり)
バックライト種類	LED	規格	
入力端子		侵入保護(IP規格)	IP66
1xHDMI / 2xDP / 1xUSB(カムウェブ更新用) / 1x RS232C USBアレイ無し		寸法	
出力端子		製品	965×2,185×160mm
1xDP / 1xオーディオラインアウト(3.5mm) /スピーカー(10W+10W)		重量	
電源		製品	149kg
動作電圧	100V (200V仕様はオプションとなります)	梱包状態	
標準消費電力	450W (STBを必須映像機器を除く)	梱包寸法	2,403×1,215×509mm 梱包重量 186kg
ヒーター消費電力	標準 450W(最大900W)	別添仕様	
合計消費電力(最大)	標準 900W(最大 1,350W)	STB収納スペース	280×240×110mm 100V電源あり
		フィルター枚数	4枚(吸気 2枚 排気 2枚)

### 特徴

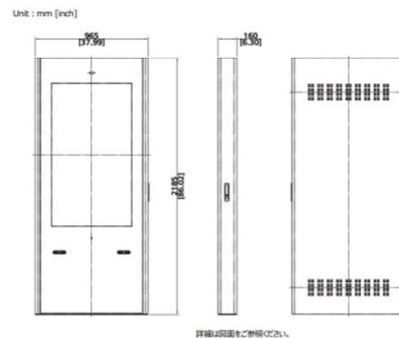
HYUNDAI ITの屋外用デジタルサイネージは、循環空調システム、ヒーターを搭載しており、-30℃~50℃までの気象条件に耐えることが可能です。

8か月に1回フィルター交換が必須の製品となります。フィルターが清潔に保たれることで、外気を筐体内、パネルとガラスの間の熱を外に逃がすことが可能です。製品保証に関わりますので、必ず納入後のフィルター交換を実施下さい。詳細はご購入前に、購入先にご相談ください。

### その他の製品特徴

- 2,500cd以上の高輝度パネル搭載
- 全天候型
- 直射日光下でもよく見える
- 照度センサー搭載
- RS232Cによる遠隔管理が可能
- 現地にて修理可能
- 筐体内に映像機器を収納可能
- 強化ガラスはIK10級
- 筐体色 RAL7040(Window Grey)

### 製品寸法



Beyond the Frame **HYUNDAI IT**

UPDATE: Apr 2025

# **社会実験計画案**

## **～公共交通に関する情報発信～**

# 実施概要

## PIから確認されたニーズ

- ヨルバスを含め、利用者に、公共交通に関する情報が届いていない実態が見られた
- ヨルバスに関しては、今年度以上に、効果的な情報発信を行って、周知していくことが重要

## ニーズを踏まえた実施概要

- 公共交通のサービス内容・利用方法等に関する情報提供手法として、デジタルサイネージによる情報発信が有効と考えられる。
- 主要な施設やバス停等にデジタルサイネージを設置し、路線図や乗車案内、運賃情報などを視覚的にわかりやすく表示する。
- また、高齢者や観光客に加え、多言語化により外国人などを含む多様な利用者にとって理解しやすい情報提供を行う。

### <表示内容案>

- バス路線図・時刻表などの静的情報
- 乗り方案内
- ヨルバスなどの新たな交通サービスの周知
- 多言語化
- 防災情報の表示
- 有料広告の掲載 など

### <設置場所案>

- 市役所
- BCコザ
- ミュージックタウン
- 沖縄サントリーアリーナ など



出典：ことでんグループ株式会社

# 概算見積

項目	費用	備考
ハード		
サイネージ機器本体(屋外用)	約250万円/台	1台あたり費用
設置費用	約80万円/台	1台あたり費用
ソフト		
コンテンツ表示システム構築費用	約10万円/件	・システム構築費用
コンテンツ制作費用	約10万円/件	・表示する内容・量により大きく変動 ・左記は“静止画”による情報3～4枚をスライドショーで表示する想定 ・“動画”コンテンツの場合、動画制作費が別途 ・バス近接情報などのリアルタイム情報の表示は対象外
運用保守等	約3.5万円/台・月	・保守・メンテナンス費用 ・配信用通信費・サーバ使用量なども含む

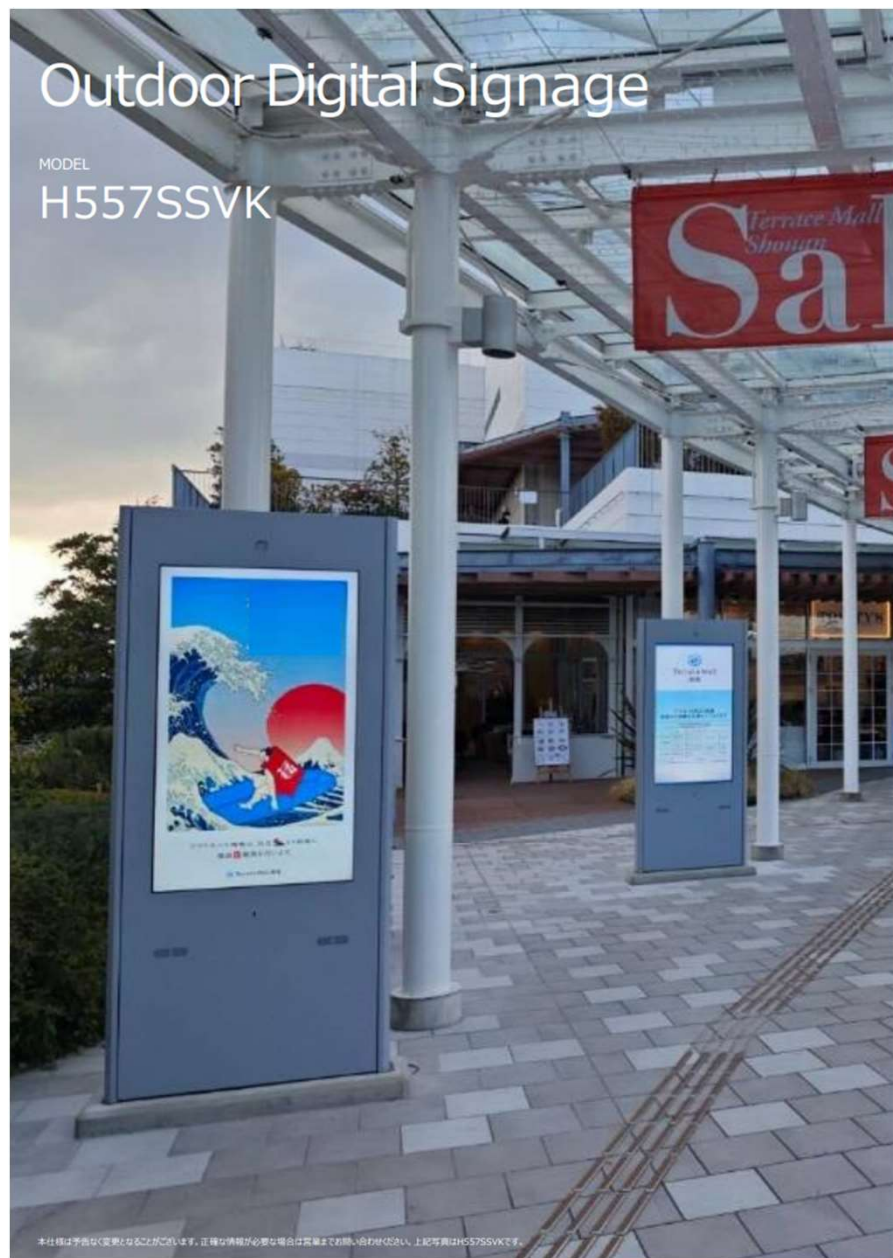
## 【留意点】

本報告書に記載した費用は、公開情報や業界一般の価格帯、別業務での発注実績等を基に整理した概算値であり、あくまで検討段階における参考資料として取りまとめたものである。

機器仕様、設置環境、データ連携方式、保守内容、発注条件等によって実際の費用は大きく変動する可能性がある。導入の検討に際しては、目的や設置条件を踏まえたうえで、関係事業者から正式な見積りを取得するなどして、精査をしていく必要がある。

# 概算見積

## 【参考】屋外用デジタルサイネージのイメージ



Outdoor Digital Signage

MODEL  
H557SSVK

※仕様は予告なく変更となることがございます。正確な情報が必要な場合は標準までお問い合わせください。上記写真はH557SSVKです。

Class 55" Model H557SSVK

### 仕様一覧

パネル		機能	
画面サイズ(対角)	55inch	循環空調システム	Yes xメニューにて任意で設定可能
有効表示領域	1,209.6×680.4mm	ヒーター搭載	Yes 5℃以下で自動起動、15℃到達で停止
解像度	1,920×1,080	強化ガラス	8mm IK10級(3mm+3mm)
アスペクト比	16:9	反射防止コーティング	Yes
表示色	10億7,000万色	照度センサー	Yes xメニューにて任意で設定可能
輝度	2,500 cd/m <sup>2</sup>	動作	
コントラスト比	4,000:1	動作温度	-30℃~50℃ 外気温ではなく、OSDメニュー内の温度表示
応答速度	8ms	湿度	20~80%
視野角	178°/178°	保管温度	-40℃~60℃
バックライト寿命(半減期)	50,000時間	OSDメニュー言語	3か国語(日本語あり)
バックライト種類	LED	規格	
入力端子		侵入保護(IP規格)	IP66
1xHDMI / 2xDP / 1xUSB(カムウェブ更新用) / 1x RS232C USBアレイ無し		寸法	
出力端子		製品	965×2,185×160mm
1xDP / 1xオーディオラインアウト(3.5mm) / スピーカー(10W+10W)		重量	
電源		製品	149kg
動作電圧	100V (200V仕様はオプションとなります)	梱包状態	
標準消費電力	450W (STBを必須映像機器を除く)	梱包寸法	2,403×1,215×509mm 梱包重量 186kg
ヒーター消費電力	標準 450W(最大900W)	別添仕様	
合計消費電力(最大)	標準 900W(最大 1,350W)	STB収納スペース	280×240×110mm 100V電源あり
		フィルター枚数	4枚(吸気 2枚 排気 2枚)

### 特徴

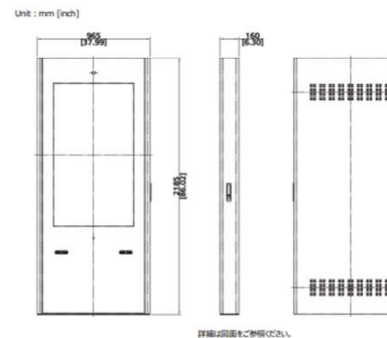
HYUNDAI ITの屋外用デジタルサイネージは、循環空調システム、ヒーターを搭載しており、-30℃~50℃までの気象条件に耐えることが可能です。

8か月に1回フィルター交換が必須の製品となります。フィルターが清潔に保たれることで、外気を筐体内、パネルとガラスの間の熱を外に逃がすことが可能です。製品保証に関わりますので、必ず納入後のフィルター交換を実施下さい。詳細はご購入前に、購入先にご相談ください。

### その他の製品特徴

- 2,500cd以上の高輝度パネル搭載
- 全天候型
- 直射日光下でもよく見える
- 照度センサー搭載
- RS232Cによる遠隔管理が可能
- 現地にて修理可能
- 筐体内に映像機器を収納可能
- 強化ガラスはIK10級
- 筐体色 RAL7040(Window Grey)

### 製品寸法



Beyond the Frame **HYUNDAI IT**

UPDATE: Apr 2025


## 参考資料：各種会議対応

---

①沖繩市交通拠点まちづくり検討委員会（令和8年1月27日（火））

---

（1）資料作成

 沖繩市

資料2

**第4回 沖繩市交通拠点まちづくり検討委員会**

**令和7年度取組内容**

**令和8年1月**  
**沖繩市 建設部 都市整備室 都市交通担当**

## 2.令和7年度の取組み内容

### (2)機運醸成及び合意形成手法の検討・実施

#### 3) 住民等意向調査

##### オープンハウスの実施概要

- 実施目的：沖縄市交通拠点まちづくりの推進に向け、胡屋・中央地区に訪れる方々からのご意見をお聞きするため、「交通拠点まちづくりに関する住民意向調査（オープンハウス）」を実施
- 実施期間：11/1～11/22
- 実施方法：下記の実施場所でのオープンハウスと期間中にWEBアンケートを実施

##### オープンハウスの実施場所・実施日及び実施時間

実施場所	実施日	実施時間
①イオン名護店	11/1土	11時00分～14時00分
②イオンライカム	11/2日	11時00分～14時00分
③北谷イオン	11/8土	11時00分～14時00分
④沖縄市役所	11/10月	11時00分～14時00分
⑤BCコザ	11/11火	10時00分～15時00分
⑥沖縄アリーナ（リゾートック）	11/13木	10時00分～17時00分
	11/14金	10時00分～17時00分
⑦沖縄アリーナ（キングス）	11/15土	16時00分～18時00分
⑧こどもの国	11/16日	11時00分～14時00分
⑨ミュージックタウン	11/17月	11時00分～14時00分
⑩商店街	11/22土	10時00分～17時30分
⑪ミュージックタウン（国際カーニバル）	11/22土	10時00分～17時30分



リゾートックでの実施風景



こどもの国での実施風景

## 2.令和7年度の取組み内容

### (2)機運醸成及び合意形成手法の検討・実施

#### 3) 住民等意向調査

##### オープンハウスに使用したパネル

- オープンハウスでは、交通拠点の整備に関する情報提供、交通拠点の整備によるライフスタイルの変化、全国各地で導入されているモビリティサービスの紹介といった内容でパネルを掲示し、来訪者からご意見伺った。（パネルは全部で11枚で構成）



交通拠点の整備に関する情報提供



交通拠点の整備による  
ライフスタイルの変化



新たなモビリティサービス  
紹介

## 2. 令和7年度の取組み内容

### (2) 機運醸成及び合意形成手法の検討・実施

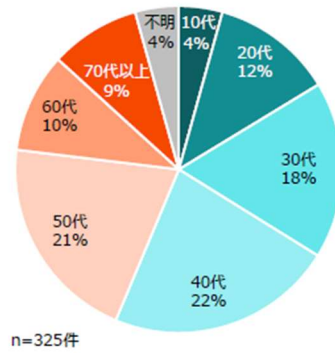
#### 3) 住民等意向調査

##### オープンハウスの実施結果の概要①

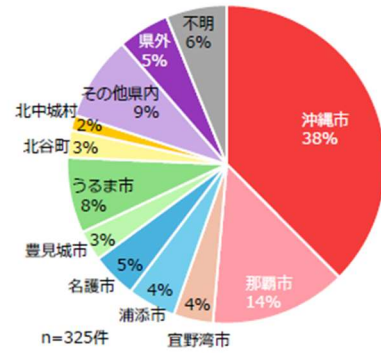
- 収集できた意見数は全体で325件で、うち30件がwebアンケートによる回答であった。
- 回答者の年齢は、幅広い年代から大きな偏りなく取得できている。
- 回答者の居住地は、沖縄市が約4割と最も多く、次いで那覇市が多い。

実施場所(実施日)	意見数
イオン名護(11/1土)	18
イオンライカム(11/2日)	19
北谷イオン(11/8土)	25
沖縄市役所(11/10月)	26
BCコザ(11/11火)	18
沖縄アリーナ(リソテック) (11/13木~14金)	119
沖縄アリーナ(キングス) (11/15土)	10
こどもの園(11/16日)	21
ミュージックタウン(11/17月)	8
ゲート通り・商店街(11/22土)	31
ウェブ回答	30
総計	325

【年齢構成】



【居住地構成】



## 2. 令和7年度の取組み内容

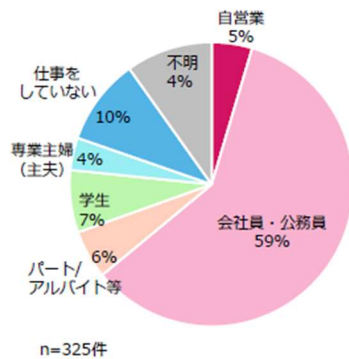
### (2) 機運醸成及び合意形成手法の検討・実施

#### 3) 住民等意向調査

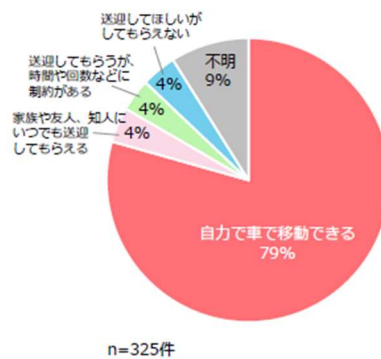
##### オープンハウスの実施結果の概要②

- 回答者の職業は、会社員・公務員が約6割を占める。
- 自動車の利用状況は「自力で車で移動できる」が約8割と大半を占める。
- 運転免許の保有状況も、約8割が「免許を持っていて、日頃運転している」と回答。

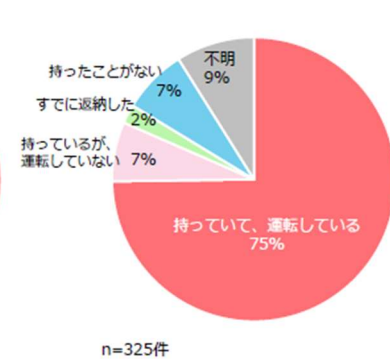
【職業】



【自動車の利用状況】



【免許保有状況】



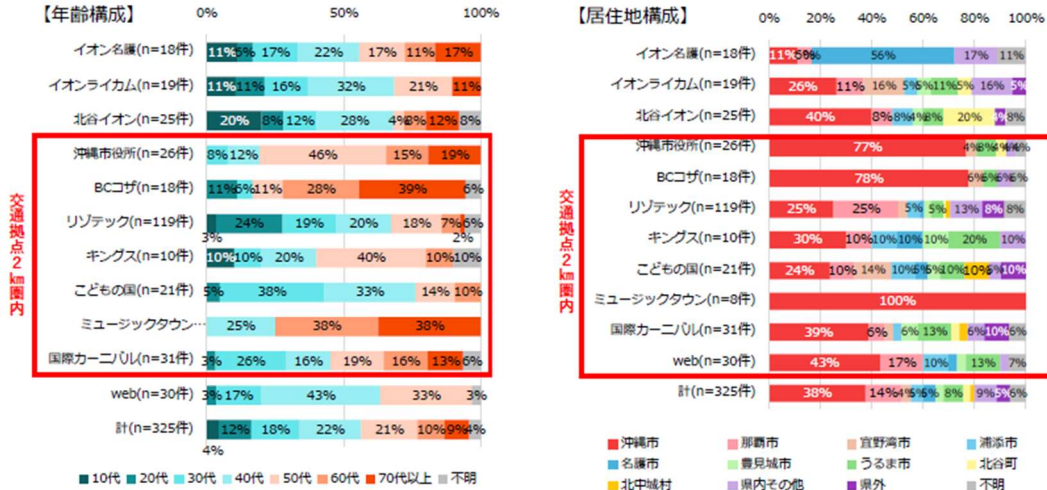
## 2.令和7年度の取組み内容

### (2)機運醸成及び合意形成手法の検討・実施

#### 3) 住民等意向調査

##### オープンハウスの実施結果の概要③ 実施場所別の回答者の属性

- 交通拠点2km圏域の施設への来訪者の特徴として、沖繩市役所やBCコザ、ミュージックタウンの来訪者が沖繩市民かつ50歳以上の方々の来訪が多い状況であること、沖繩アリーナ（リゾテック、キングス）やこどもの国、イベント時の来訪者は若い方や市外の方が多い状況であることがわかった。



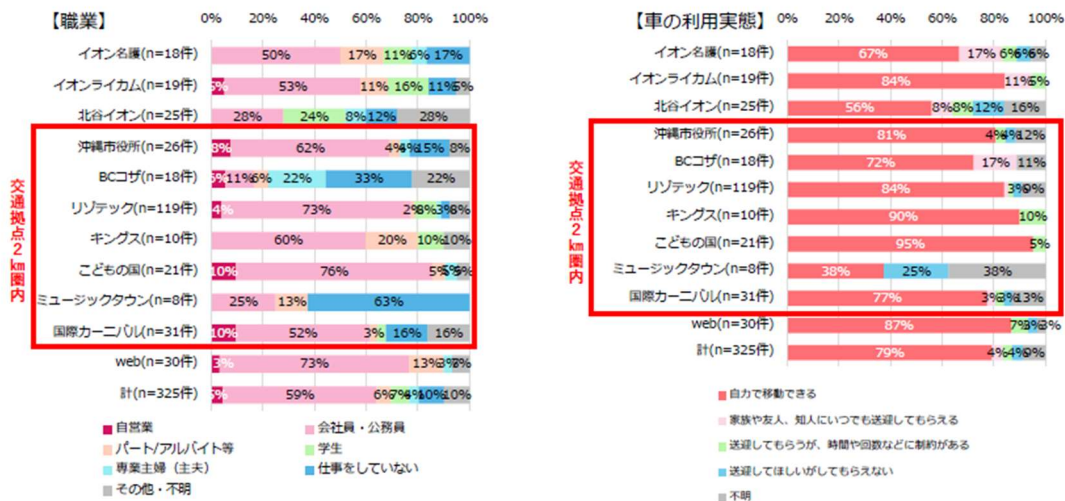
## 2.令和7年度の取組み内容

### (2)機運醸成及び合意形成手法の検討・実施

#### 3) 住民等意向調査

##### オープンハウスの実施結果の概要③ 実施場所別の回答者の属性

- 交通拠点2km圏域の施設への来訪者の特徴として、ミュージックタウンやBCコザの来訪者は、高齢者の割合が高いため会社員以外の方の割合が高い状況にあること、車の利用実態として、ミュージックタウンは、ほかの施設と比べると自力で移動できる人が少ない状況にあることがわかった。



## (2)機運醸成及び合意形成手法の検討・実施

## 3) 住民等意向調査

## オープンハウスの実施結果の概要④ 回答者の意見

- ・ 移動に関する意見として、時間や行先、移動環境に関する意見をいただいた。
  - ・ まちづくりに関する意見として、交通拠点周辺のまちづくりに期待する意見をいただいた。
- |  |  |
|--|--|
| <p>①移動（時間）に関する意見（抜粋）</p> <p>■決まった時間に運行してほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスは、時間通りに来ない時がある。</li> <li>・バスを利用したいが、バスが時間通りに来ない。本数が少ない。余裕をもって出発しても出勤時間に遅れることがある。帰りの時間がかかり、次の行動に影響する。</li> </ul> <p>■好きな時間に移動できるようにしてほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスが本数・時間増えると良い</li> <li>・行きたい時間にバスがなく、徒歩になってしまう。</li> <li>・休日も飲んで帰れない。平日、飲み会の帰りのバスがない。</li> <li>・渋滞が多く、いつ着くのか分からない。</li> </ul> <p>②移動（行き先）に関する意見（抜粋）</p> <p>■色々な場所に行けるようにしたい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南部に行きにくい</li> <li>・本当は那覇や浦添などの会社に勤めたいが、バスだと行ける範囲に限られる。</li> <li>・目的地まで直接行けるバス</li> <li>・歳をとっても遠くに出かけたい</li> <li>・いつまで移動できるか不安</li> </ul> <p>■停めてすぐ目的地に行けるようになりたい（駐車場に関する意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どこも満車。沖縄市駐車場どこか分からない。</li> <li>・沖縄市は駐車場が少ない。いつも車でいっぱいになっている。</li> <li>・老朽化した建物を、駐車場にすれば良いのでは。</li> <li>・沖縄市の大型施設は駐車場がほとんど満車になるのでどうにかして欲しい(イベント時)</li> </ul> | <p>③移動（移動環境）に関する意見（抜粋）</p> <p>■誰もが使いやすい環境を整えてほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バス停に屋根がほしい</li> <li>・待ち時間長いから快適に待てる環境を</li> <li>・ペーパークーでも使いやすく</li> <li>・車内が揺れる</li> <li>・コインロッカー等ないから、荷物保管できる場所がほしい</li> <li>・荷物運搬付きのサービスがあれば。空港から荷物重い</li> <li>・バス停の環境整備、屋根、待ち時間の改善</li> </ul> <p>④まちづくりに関する意見（抜粋）</p> <p>■交通拠点周辺のまちづくりを良いものにしてほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通結節点だけではなく、街の中も移動しやすくしてほしい。</li> <li>・中央パークアベニューや一番街の変化に期待したい。</li> <li>・一番街が復興してくれると良い。</li> <li>・街中に、バス停を多く作ってほしい。</li> <li>・コザを結節点として、名護・那覇・南城・北谷に路線をつなげてほしい。</li> <li>・中心市街地内の移動のために、デマンド交通を導入してほしい。</li> <li>・バスタの構想と一緒にパークアベニューを盛り上げてほしい。</li> <li>・バスタ予定地の周辺の駐車場は、いつも混雑していて困っている。</li> </ul> |
|--|--|

42

## (2)機運醸成及び合意形成手法の検討・実施

## 3) 住民等意向調査

オープンハウスへの来訪者、回答者から頂いた意見は、地域公共交通計画や交通拠点まちづくり基本計画の検討に反映させる。

※なお、意見は整理中のため、現時点で検討に反映する必要がある事項を以下に示す。

## ■地域公共交通計画の検討に反映

(回答者の属性)

- ・ 沖縄市役所やBCコザ、ミュージックタウンの来訪者が沖縄市民かつ50歳以上の方々の来訪が多い状況であること、沖縄アリーナ（リゾート、キングス）やこどもの国、イベント時の来訪者は若い方や市外の方が多い状況であることがわかった

(回答者からの意見)

- ・ 移動に関する意見として、時間や行先、移動環境に関する意見をいただいた。

## ■交通拠点まちづくり基本計画の検討に反映

(回答者の属性)

- ・ 沖縄市役所やBCコザ、ミュージックタウンの来訪者が沖縄市民かつ50歳以上の方々の来訪が多い状況であること、沖縄アリーナ（リゾート、キングス）やこどもの国、イベント時の来訪者は若い方や市外の方が多い状況であることがわかった

(回答者からの意見)

- ・ 交通結節点だけではなく街の中も移動しやすくしてほしい、中央パークアベニューや一番街の変化に期待したい、バスタの構想と一緒にパークアベニューを盛り上げてほしい、などといった街づくりに関連する意見もいただいた。

43

## (2) 会議の様子

- ・写真違う？



## ②沖縄交通リデザインシンポジウム（令和8年2月17日（火））

### (1) 資料作成

- ・シンポジウム用に、展示パネルを作成した。

1



# 沖縄市交通拠点まちづくりに関する 住民等意向調査の取組

### 取り組みの趣旨

- ・ 沖縄市では、胡屋・中央地区において、交通ターミナルを活用し、誰もが快適に移動しやすい都市の実現、中心市街地の活性化、そして本島中部圏域全体の振興につながる交通拠点づくりを進めています。
- ・ 交通拠点まちづくりの推進に向け、胡屋・中央地区に訪れる方々からのご意見をお聞きするため、「交通拠点まちづくりに関する住民意向調査（オープンハウス）」を実施しました。
- ・ 来訪者から頂いたご意見を参考に、沖縄市交通拠点まちづくりの検討を進めています。

### オープンハウスの実施場所・実施日及び実施時間

実施場所	実施時間	施設種類
①イオン名揚店	週末	商業施設
②イオンモール沖縄ライカム	週末	商業施設
③北谷イオン	週末	商業施設
④沖縄市役所	平日	官公庁舎
⑤BCコザ（市立図書館・ハローワーク等）	平日	公共施設
⑥沖縄サントリーアリーナ（IT・DX展示場（リゾテック））	平日	イベント会場
⑦沖縄サントリーアリーナ（琉球ゴールデンキングスホームゲーム）	週末	イベント会場
⑧沖縄こどもの国（動物園）	週末	公共施設
⑨ミュージックタウン音市場	週末	広場
⑩一番街商店街内	週末	交流施設
⑪コザゲート通り（沖縄国際カーニバル）	週末	イベント会場



※下図はOpenStreetMap

### オープンハウスに使用したパネル

- ・ 交通拠点の整備に関する情報提供、交通拠点の整備によるライフスタイルの変化、全国各地で導入されているモビリティサービスの紹介といった内容でパネル作成し、掲示しました。



日常の移動について、みなさまのご意見をお聞かせください！



交通拠点の整備を検討しています



将来、胡屋・中央地区が変ったら、移動の仕方はどうなるだろう？



将来、わたしたちの移動を支えるモビリティサービスは何が必要だろうか？

交通拠点の整備に関する情報提供

交通拠点の整備による  
ライフスタイルの変化

新たなモビリティ  
サービスの紹介

# 沖縄市交通拠点まちづくりに関する 住民等意向調査の取組

2

## オープンハウスの実施結果の概要

### ①回答者の属性

#### ■実施場所別の意見数

収集できた意見数は全体で325件  
(うち30件はウェブ回答)

実施場所(実施日)	意見数
イオン名護(11/1土)	18
イオンライカム(11/2日)	19
北谷イオン(11/8土)	25
沖縄市役所(11/10月)	26
BCコザ(11/11火)	18
沖縄アリーナ(リゾテック) (11/13木~14金)	119
沖縄アリーナ(キングス)(11/15土)	10
こどもの家(11/16日)	21
ミュージックタウン(11/17月)	8
ゲート通り・商店街(11/22土)	31
ウェブ回答	30
<b>総計</b>	<b>325</b>

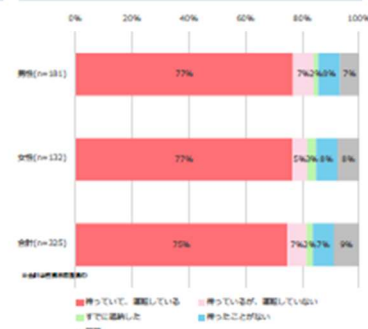
#### ■回答者の年齢

回答者の年齢は、  
幅広い年代から大きな偏りなく取得



#### ■自動車の利用状況

自動車の利用状況は、「免許を持っていて、日頃運転している」が約8割



### ②オープンハウスで得られた主な意見※公共交通に関連する意見を抜粋して掲載

#### ■困っていることに関する意見 (抜粋)

##### ■時間に関する意見

- ・バスは、時間通りに来ない時がある。渋滞が多く、いつ着くのか分からない。
- ・バスを利用したいが、バスが時間通りに来ない。本数が少ない。余裕をもって出発しても出勤時間に遅れることがある。帰りも時間がかかり、次の行動に影響する。
- ・行きたい時間にバスがなく、徒歩になってしまう。
- ・休日も飲んで帰れない。平日、飲み会の帰りのバスがない。

##### ■行き先に関する意見

- ・南部に行きにくい。
- ・那覇や浦添などの会社に勤めたいが、バスだと行ける範囲に限られる。
- ・沖縄市は駐車場が少ない。いつも車でいっぱいになっている。沖縄市の大型施設は駐車場がほとんど満車になるのでどうにかしてほしい

##### ■移動環境に関する意見

- ・待ち時間長いから快適に待てる環境があると良い。
- ・ベビーカーでも使いやすい公共交通になると嬉しい。
- ・バス停周辺にコインロッカー等ないから、バスの中に荷物保管できる場所がほしい。

##### ■その他の意見

- ・バスの情報をどのように情報収集したらいいかわからない。
- ・バスの時間が分からない。バスを使うにしても、仕組みが複雑で、乗降の仕方もわからない。
- ・料金を利用しやすい金額に欲しい。駐車料金よりバス代のほうが高い。

#### ■将来の生活に関する意見 (抜粋)

##### ■時間に関する意見

- ・出かけたい時間に、行きたい場所へ出かけられるようになると良い。

##### ■行き先に関する意見

- 場所
  - ・目的地まで直接行ける公共交通があると良い。
  - ・歳をとっても遠くに出かけたい。いつまで自動車で移動できるか不安になってきている。
- 駐車場
  - ・老朽化した建物を、駐車場にすれば良いのではないか。

##### ■移動環境に関する意見

- ・バス停に屋根がほしい。バス停の環境整備、屋根、待ち時間を改善してほしい。

##### ■その他の意見

- ・アプリなどで状況が分かれば、自分で時間調整出来るので、乗りやすい。
- ・運賃の設定もいろいろあると良い。1000円乗り放題とか、100円バス。無料バス。

# 沖縄市交通拠点まちづくりに関する 住民等意向調査の取組

## ②来訪者から得られた主な意見から 得られた意見ニーズを抽出

### ③移動に対するニーズ

- 来訪者から得られた意見を体系的に整理すると、移動時間に関すること、行先（場所）に関すること、公共交通（路線バス）に関する事で、移動ニーズがあることがわかりました。

大分類	困っていること	数	ニーズ
A:時間	渋滞で時間が経めない	97	時間通りに移動したい
	渋滞で運転したくない	16	運転せずに移動したい
B:場所	駐車場の有無・容量が足りない	47	駐車場を探すことなく移動したい
	駐車場の料金が安い	4	料金の負担少なく移動したい
	道路の環境が悪い	10	どのような移動時でも安全に移動したい
C:路線バス	バスが定時運行していない	42	時間通りに移動したい
	バスの本数が少ない	29	移動したい時間に移動したい
	バスの終発が早い	13	移動したい時間に移動したい
	バスのルートや乗り継ぎが不便	34	公共交通(主に路線バス)で移動したい
	バスの運賃が高い	11	どのような移動時でも安全に移動したい
	案内周知が足りない	8	公共交通に関する情報提供をしてほしい
	バス環境(バリアフリー状況や決済)が悪い	6	利用しやすい移動環境を整えてほしい
D:その他 関する事柄	飲酒後の移動が不便	17	公共交通を利用して移動したい
	移動コストが高騰している	13	料金の負担少なく移動したい
	公共交通が混雑する	4	快適に移動したい

## ①回答者の属性、③移動に対するニーズを踏まえた 各種検討への反映

### ■交通拠点まちづくり基本計画の検討に反映

- 平日にオープンハウスを実施した沖縄市役所やBCコガ、ミュージックタウン（広場）では、市内在住者で、50歳以上のミドルシニアからの回答が多く、イベント時の沖縄サントリーアリーナ（IT・DX展示商談会、琉球ゴールデンキングスホームゲーム）や沖縄こどもの国（動物園）では、市内外から幅広い世代から多くの回答を得られた。
- ウォークパルの視点や、胡屋・中央地区で検討されている交通ターミナルと合わせて、周辺のまちづくりに関する意見もいただいた。

→施設利用者の属性を考慮し、交通ターミナルを中心としたまちなかの回遊性の向上につながるよう、

各種計画検討を進める

### ■地域公共交通計画の検討に反映

- 回答場所ごとに移動に対するニーズが異なる一方で、公共交通に対する共通のニーズもあることがわかった。

→地域ごとの移動ニーズや公共交通全体へのニーズを考慮し、公共交通の役割を踏まえ、各種計画検討を進める

### ■その他沖縄市における各種取組の検討に反映

- 昨年度から社会実験として、路線バスの営業終了後に沖縄市から市外へ期間限定で夜間運行バス「ヨルバス」を運行しており、この胡屋・中央地区に立ち寄る方々などの移動ニーズを図る社会実験に対して、好意的な回答が多く寄せられた。

→ヨルバスへのニーズと、胡屋・中央地区のにぎわい向上の両方の観点を踏まえ、  
利用者のライフスタイルに合わせた次年度の社会実験の運行計画を検討する

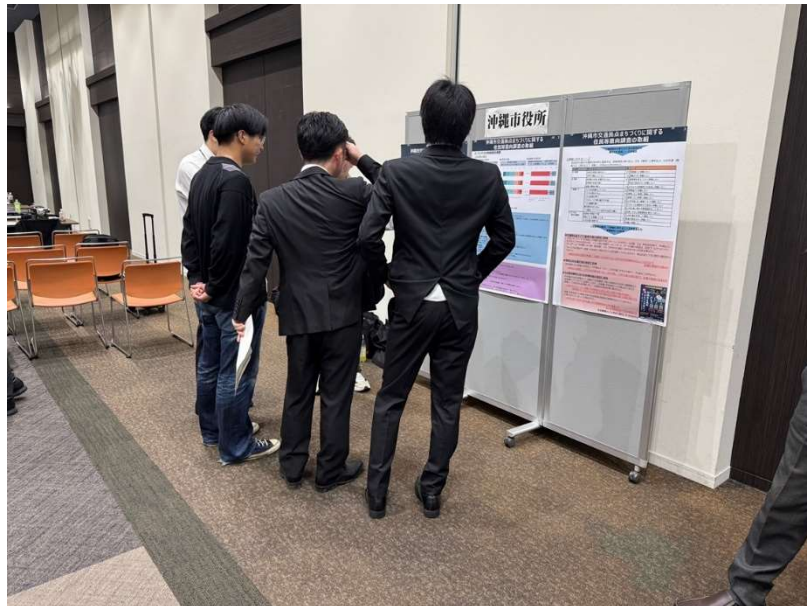
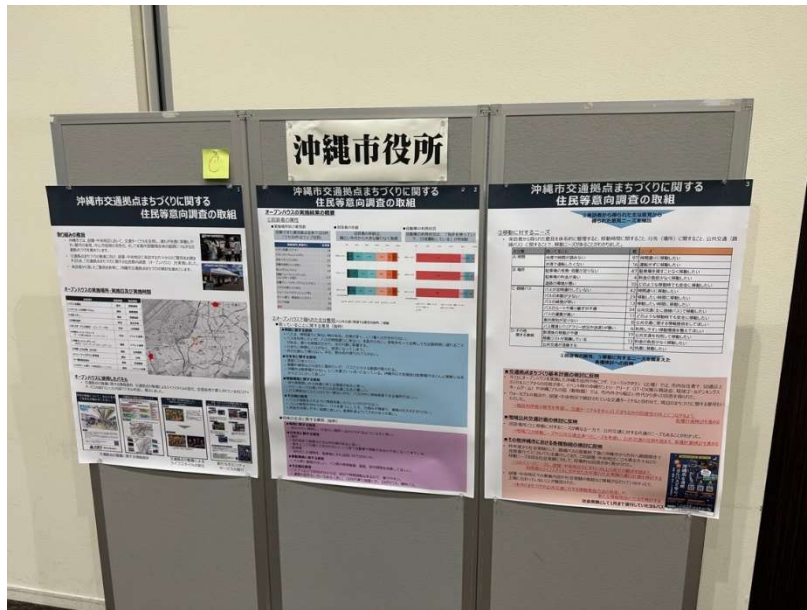
- 胡屋・中央地区での事業内容や社会実験の取組など情報が伝わっていなかったり、正確に伝わっていないことが確認された。

→本市のまちづくりや公共交通に対する情報発信方法の見直しや、  
新たな情報発信の方法を検討する

社会実験として1月まで運行していたヨルバス



## (2) シンポジウムの様子



③沖縄市公共交通活性化協議会（令和8年3月9日（月））

(1) 資料作成

資料 2

# 沖縄市交通拠点まちづくりに関する 住民等意向調査について



2026/3/9

## 取り組みの趣旨

- ・ 胡屋・中央地区において、交通ターミナルを活用し、誰もが快適に移動しやすい都市の実現、中心市街地の活性化、そして本島中部圏域全体の振興につながる交通拠点づくりを進めているなかで、交通拠点まちづくりの推進に向け、胡屋・中央地区に来訪する方々からのご意見をお聞きするため、「交通拠点まちづくりに関する住民意向調査（オープンハウス）」を実施しました。
- ・ 来訪者から頂いたご意見を参考に、沖縄市交通拠点まちづくりの検討を進めていきます。

## オープンハウスの実施場所・実施日及び実施時間

実施場所	実施時期	施設種類
①イオン名護店	週末	商業施設
②イオンモール沖縄ライカム	週末	商業施設
③北谷イオン	週末	商業施設
④沖縄市役所	平日	官公庁舎
⑤BCコザ（市立図書館・ハローワーク等）	平日	公共施設
⑥沖縄サントリアリーナ（IT・DX展示商談会（リゾートック））	平日	イベント会場
⑦沖縄サントリアリーナ（琉球ゴールデンキングスホームゲーム）	週末	イベント会場
⑧沖縄こどもの国（動物園）	週末	公共施設
⑨ミュージックタウン音市場	週末	広場
⑩一番街商店街内	週末	交流施設
⑪コザゲート通り（沖縄国際カーニバル）	週末	イベント会場



# オープンハウスに使用したパネル

- 交通拠点の整備に関する情報提供、交通拠点の整備によるライフスタイルの変化、全国各地で導入されているモビリティサービスの紹介といった内容でパネル作成し、掲示しました。



交通拠点の整備に関する情報提供



交通拠点の整備によるライフスタイルの変化



新たなモビリティサービスの紹介

※日常の移動とは  
市民が生活圏内において、平日であれば就業・就学・医療など、休日であれば商業・余暇活動などを行うために発生する移動を定義した

# オープンハウスの実施結果

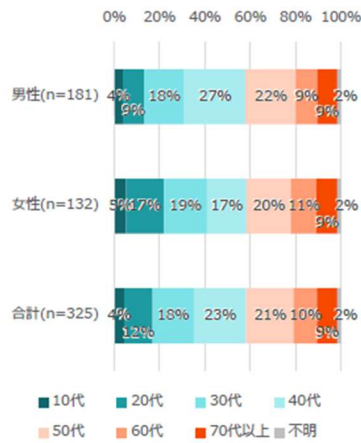
## ①回答者の属性

- 収集できた意見数は全体で325件で、うち30件がwebアンケートによる回答でした。
- 回答者の年齢は、幅広い年代から大きな偏りなく取得できました。
- 自動車の利用状況は、「免許を持っていて、日頃運転している」が約8割でした。

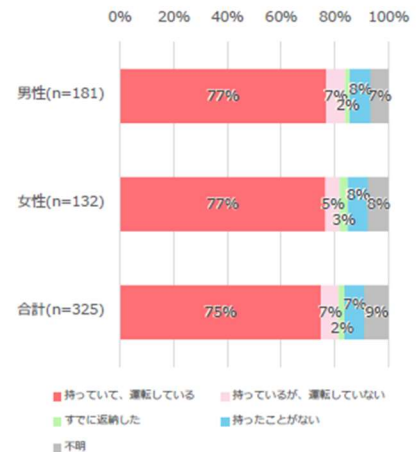
### ■実施場所別の意見数

実施場所(実施日)	意見数
イオン名護(11/1土)	18
イオンライカム(11/2日)	19
北谷イオン(11/8土)	25
沖縄市役所(11/10月)	26
BCコザ(11/11火)	18
沖縄アリーナ(リソテック)(11/13木~14金)	119
沖縄アリーナ(キングス)(11/15土)	10
こどもの国(11/16日)	21
ミュージックタウン(11/17月)	8
ゲート通り・商店街(11/22土)	31
ウェブ回答	30
<b>総計</b>	<b>325</b>

### ■回答者の年齢



### ■自動車の利用状況



## オープンハウスの実施結果

### ②オープンハウスで得られた主な意見

#### ■困っていることに関する意見（抜粋）

##### ■時間に関する意見

- ・バスは、時間通りに来ない時がある。渋滞が多く、いつ着くのか分からない。
- ・バスを利用したいが、バスが時間通りに来ない。本数が少ない。余裕をもって出発しても出勤時間に遅れることがある。帰りも時間がかかり、次の行動に影響する。
- ・行きたい時間にバスがなく、徒歩になってしまう。
- ・休日も飲んで帰れない。平日、飲み会の帰りのバスがない。

##### ■行き先に関する意見

- ・南部に行きにくい。
- ・那覇や浦添などの会社に勤めたいが、バスだと行ける範囲に限られる。
- ・沖縄市は駐車場が少ない。いつも車でいっぱいになっている。沖縄市の大型施設は駐車場がほとんど満車になるのでどうにかしてほしい

##### ■移動環境に関する意見

- ・待ち時間長いから快適に待てる環境があると良い。
- ・ベビーカーでも使いやすい公共交通になると嬉しい。
- ・バス停周辺にコインロッカー等ないから、バスの中に荷物保管できる場所がほしい。

##### ■その他の意見

- ・バスの情報をどのように情報収集したらいいかわからない。
- ・バスの時間が分からない。バスを使うにしても、仕組みが複雑で、乗降の仕方わからない。
- ・料金を利用しやすい金額に欲しい。駐車料金よりバス代のほうが高い。

#### ■将来の生活に関する意見（抜粋）

##### ■時間に関する意見

- ・出かけたい時間に、行きたい場所へ出かけられるようになるとうい。

##### ■行き先に関する意見

- （場所）
- ・目的地まで直接行ける公共交通があると良い。
- ・歳をとっても遠くに出かけたい。いつまで自動車移動できるか不安になってきている。
- （駐車場）
- ・老朽化した建物を、駐車場にすれば良いのではないか。

##### ■移動環境に関する意見

- ・バス停に屋根がほしい。バス停の環境整備、屋根、待ち時間を改善してほしい。

##### ■その他の意見

- ・アプリなどで状況が分かれば、自分で時間調整出来るので、乗りやすい。
- ・運賃の設定もいろいろあるとうい。1000円乗り放題とか、100円バス。無料バス。

来訪者から得られた主な意見から  
得られた意見ニーズを抽出

4

## オープンハウスの実施結果

### ③移動に対するニーズ

- ・来訪者から得られた意見を体系的に整理すると、移動時間に関すること、行先（場所）に関すること、公共交通（路線バス）に関することで、移動ニーズがあることがわかりました。

大分類	困ってること	数	ニーズ
A:時間	渋滞で時間が読めない	97	時間通りに移動したい
	渋滞で運転したくない	16	運転せずに移動したい
B:場所	駐車場の有無・容量が足りない	47	駐車場を探すことなく移動したい
	駐車場の料金が高い	4	料金の負担少なく移動したい
	道路の環境が悪い	10	どのような移動時でも安全に移動したい
C:路線バス	バスが定時運行していない	42	時間通りに移動したい
	バスの本数が少ない	29	移動したい時間に移動したい
	バスの終発が早い	13	移動したい時間に移動したい
	バスのルートや乗り継ぎが不便	34	公共交通(主に路線バス)で移動したい
	バスの運賃が高い	11	どのような移動時でも安全に移動したい
	案内周知が足りない	8	公共交通に関する情報提供をしてほしい
	バス環境(バリアフリー状況や決済)が悪い	6	利用しやすい移動環境を整えてほしい
D:その他 関する事柄	飲酒後の移動が不便	17	公共交通を利用して移動したい
	移動コストが高騰している	13	料金の負担少なく移動したい
	公共交通が混雑する	4	快適に移動したい

①回答者の属性、③移動に対するニーズを踏まえた  
各種検討への反映

5

## 次年度以降の社会実験の方向性（案）

- 回答者の属性や移動に対するニーズを踏まえて、次年度以降の社会実験の方向性を整理しました。

### ①都市間公共交通「ヨルバス」の拡充

- 来訪者から、運転せずに移動したい、夜も食事してから帰りたい、といったニーズが存在
- そのようなニーズに対し、本市では、都市間公共交通として市外からの来訪者向けに「ヨルバス」を社会実験で運行しているなかで、市民からの利用ニーズがあったり、サービスレベルの向上（平日便の追加、時間帯の変更など）に関する意見も見られたことから、「ヨルバス」の拡充検討することが重要

### ②駐車場満空情報提供

- 駐車場の混雑情報などを一定程度の方々が得たいというニーズが存在
- 駐車場が混雑していることによる目的地選択の変更といった動きもあることから、情報提供を実施して、目的地の選択の際に活用してもらうことが重要

### ③シェアサイクルの拡充

- 移動したい時間に、移動できるような環境整備を求めるニーズが存在
- シェアサイクルといった、いつでも利用できるような移動手段を拡充することは重要

### ④市内循環バスの運行

- 中心市街地内の運行のニーズも一定程度存在することから、新たな運行ルートの検討を行うことが必要
- 中心市街地の施設間の回遊、既存循環バスや路線バスとの結節を図ることが重要

### ⑤公共交通に関する情報発信

- ヨルバスを含め、利用者に、公共交通に関する情報が届いていない実態が見られた
- ヨルバスに関しては、今年度以上に、効果的な情報発信を行って、周知していくことが重要

6

## 次年度以降の社会実験の方向性（案）

### ①都市間公共交通「ヨルバス」の拡充

#### 【実施概要】

- 運行日は、毎週金、土曜日 ※今年度の社会実験からの変更点（金曜日の追加）
- 運行ルートは以下の最大4ルートを想定し、各種制約を踏まえて採用ルートを検討
  - a.那覇ルート(高速利用)
  - b.那覇ルート(下道利用) ※今年度の社会実験からの変更点（新規ルート）
  - c.西ルート
  - d.うるまルート ※今年度の社会実験からの変更点（新規ルート）
- 各ルートについて、往復で運行 ※今年度の社会実験からの変更点（復路便の追加）



7

## 次年度以降の社会実験の方向性（案）

### ② 駐車場満空情報提供

- ・ 駐車場の満空情報をリアルタイムに可視化し、来街者・ドライバーが効率的に駐車場を選択できる環境を整備することで、渋滞緩和や利便性向上を図る
- ・ 現在沖縄市では、コザ運動公園駐車場の満空情報をホームページからリアルタイムで確認できる取り組みを実施しており、対象駐車場の拡大を検討する

#### 【対象駐車場案】

- ・ 沖縄市中央公共駐車場：収容台数126台
- ・ ミュージックタウン立体駐車場：収容台数230台
- ・ BCコザ立体駐車場：収容台数237台

#### 【情報提供方法案】

- ・ 沖縄市ホームページに満空情報を掲載

#### ▼コザ運動公園駐車場の満空情報提供事例



出典：<https://kozaspark.digipark.neural-group.com/>

### ③ シェアサイクルの拡充

- ・ 現在、市内にはOpenStreet（株）のシェアサイクル(HELLO CYCLING)のポートが14箇所設置されている。
- ・ 利便性向上に向け、こどもの国などの集客施設や、その他の公共施設などへのポートの拡充を検討する



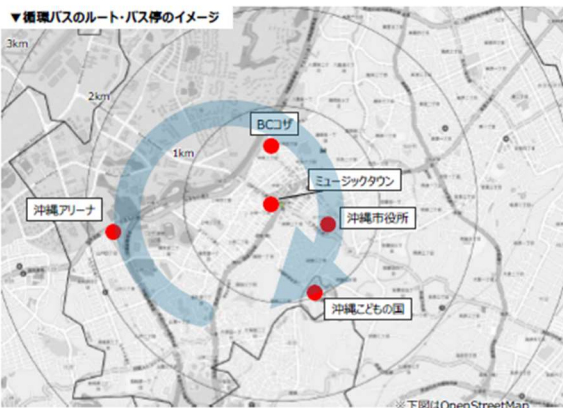
※ポート位置はOpenStreet社のHPから作成  
※下図はOpenStreetMap

8

## 次年度以降の社会実験の方向性（案）

### ④ 市内循環バスの見直し

- ・ 胡屋中央地区の回遊性向上を目的として、主要拠点を循環するバスを運行する



※下図はOpenStreetMap

### ⑤ 公共交通に関する情報発信

- ・ 公共交通のサービス内容・利用方法等に関する情報提供手法を検討する

- ・ デジタルサイネージによる公共交通情報の表示

#### <表示内容案>

- ・ バス路線図・時刻表などの静的情報
- ・ 乗り案内
- ・ ヨルバスなどの新たな交通サービスの周知
- ・ 多言語化
- ・ 防災情報の表示

#### <設置場所案>

- ・ 市役所
- ・ BCコザ
- ・ ミュージックタウン
- ・ 沖縄アリーナ

#### ▼デジタルサイネージによる情報提供イメージ



出典：[2d2dグループ株式会社](#)

9

## その他（オープンハウスで得られた意見の活用）

- オープンハウスで得られた意見は、「交通拠点まちづくり基本計画」や「地域公共交通計画」などの各種検討にも、活用していきます。

### ■ 交通拠点まちづくり基本計画の検討に反映

- 平日にオープンハウスを実施した沖縄市役所やBCコザ、ミュージックタウン（広場）では、市内在住者で、50歳以上のミドルシニアからの回答が多く、イベント時の沖縄サントリーアリーナ（IT・DX展示商談会、琉球ゴールデンキングスホームゲーム）や沖縄こどもの国（動物園）では、市内外から幅広い世代から多くの回答を得られた。
- ウォークアブルの視点や、胡屋・中央地区で検討されている交通ターミナルと合わせて、周辺のまちづくりに関する意見もいただいた。

→施設利用者の属性を考慮し、交通ターミナルを中心としたまちなかの回遊性の向上につながるよう、  
各種計画検討を進める

### ■ 地域公共交通計画の検討に反映

- 回答場所ごとに移動に対するニーズが異なる一方で、公共交通に対する共通のニーズもあることがわかった。

→地域ごとの移動ニーズや公共交通全体へのニーズを考慮し、公共交通の役割を踏まえ、  
各種計画検討を進める